新京日日新聞
夕刊
一月六日（土）
定價 一ケ月金一圓 一部金五錢
發行所 新京日日新聞社

日滿名士の年頭所感

滿洲國警政務の回顧と 將來の展望

滿洲國民政部警務司長 長尾吉五郎

先輝ある大同三年を迎ふるに當りまして、建國後に於ける滿洲國警政務の一端に就いて申述ぶるの機を得ましたことは本職の最も欣幸とするところであります

顧みまするに建國以來既に三年その間友邦の絶大なる指導と援助に依りまして我官民共に凡有國家的困難を排しつつ世界列强に伍して參りました事は至極同慶の至りであります

振返つて我國政の運行も實にその進行を見つつありますが中にも國内に於ける治安の維持は滿洲國當面の最大問題でありまして之が直接責任を有する警察機關の刷新充實は又刻下の急務であります、即ち滿洲國の治安は既に御承知の如く日滿軍警共同工作に當りましたので大体昨年を以ちまして匪軍大匪の剿滅をなし、敗殘の小匪が各地に蠢動せるのみにして、之等の絶滅も亦近からんとするの情勢にありますので、治安は略々其の安定の域に達したと見られるのであります

而し乍ら之は軍事的工作としての一段落を示すものであります吾が警察本來の使命が尚は將來にあり、所謂平和境裡に於ける治安の確保は警察の理想でなければなりません建國後に於ける警政務に就いて簡單に申上げれば、即ち建國の當初より警務に關しては民政部總長が之を掌理し、警務司はその事務を管掌する事となりましたので爾來警務司に於きましては其の緩急に應じて諸般の警政務に當つて來ました

茲に於きまして、其の二、三を例示しますれば、即ち警察制度組織の改善充實、運用統制の完璧、新計畫の實施、法令の改廢制定、警察官の教養綱紀の肅正等でありますが、先づ警察制度組織の改善充實について申上げますれば即ち舊時代に於ける各省の最高公安機關たりし所の全省警務處、之を省警務廳と改め縣に於ける公安局と協し從來公安分局と爲して居りました公安分局は之を一樣に警察署と改めたのであります、又從來の東省特別區警察管理處は、昨年七月北滿特別區警務處と爲し、管内緊要地に警務署を置きて警察權を掌らしめました

斯くの如くに各省毎に各々その異りたる警察機構を有して居りましたものを從來と別個に之を改善して地方分權の弊を除き可能的に所謂中央集權的實績を揚ぐべく一大刷新を斷行致したのであります

又新京は政治的重要性を有する國都なるを以て首都警察廳を置いて之を民政部に隸屬せしめハルピンは北滿に於ける政治、經濟、交通上の大都會なるを以てハルピン警察廳を置いて同じく民政部に隸屬せしめ、前者は長春縣の全部、後者はハルピン特別市全區域に於ける警察務を掌らしめ統制運用の敏活完全を期して治安の確保を圖つたのであります

其の他の國内主要都市には即ち一樣に警察廳を設けて之を省の直轄とし、奉天、吉林、チチハル、安東は已に開廳を遂げまして各々警察事務に當りつつあります

尚水上警察に關しましては、從來の水上公安局は之を水上警察局に改めまして、鴨渾水上、遼河水上、松花江上下遊水上警察局を以て水上警察の完璧を期して居ります

尚ほ新施設の計畫及びその實施に就きましては滿洲の特殊事情に鑑みる所がありまして特に治安並に財政の確立を主眼とせる見地より特殊警察隊の編成を爲して海陸國境の監視並に密輸入及び不正入國者の取締りに任ずる事となつたのであります

特殊警察隊は之を國境警察隊、海邊警察隊、游動警察隊の三に分つて居りますが、其の內國境警察隊は瓦房店、山海關、滿洲里、黑河、綏芬河（ポクラニチナヤ）古北口に之を駐在せしめ國境附近に於ける夫々任務に當り、海邊警察隊は營口に駐在して山海關より安東に至る海邊の警戒に任じ警備船並に飛行機を利用して其の萬全を期して居ります、又游動警察隊は新京及びハルピンの兩都市に之を置き附近掃匪游動の任に當り警戒を爲して居るのであります

警察官の教養に就きましては先づ以て警察官素質向上に重點を置き其の教育方針を定めました、即ち新京に中央警察學校を設けて滿洲國に於ける最高警察官學校と爲し、現在警察官吏中下級幹部を入校せしめ八ケ月（原則は一ケ年）の教育を施して居ります

尚此の外各省區を中心として各々練習所を設置して居りますので新採用の警察官をして之に入所せしめ四ケ月の訓練教養を施して居ります

而して又全國警察官吏中優秀なる者を選拔して廣く先進國の警察制度及び警察法令の研究をなさしむるは滿洲國現在の警察事情に最も適切なるものと考へまして一ケ年の期間を以て大同元年に第一回日本留學生を派遣致しました、第二回は昨年三月に之を派遣して目下留學中であります

斯くの如くにして教養に付ては萬遺憾なきを期して居りますが、傍ら地方には治安工作の必要上特に警務指導官の配置を爲し、殆んど各縣毎に之を行き渡らしめ、匪賊の討伐並に縣警察隊の强化その他警察官の素質向上に當らしめて居りますので略々治安も回復の途上にあるのであります

警察法令の改廢に關しましては大同元年の教令に依りまして暫く從前の法令を援用し得る事になりましたので、警察法令も亦從來の法令を援用し來りましたが滿洲國の新事態の進展に伴ひまして舊來の法令中改廢の必要を要するのは新に之を制定して居るのもあります

以上は滿洲國警察機關の改善充實施設等の實施等の事に關してでありますが要はその施設の充實を圖り以て國内治安の安定を目的としなければならない責任を有して居りますから凡そ警察は之等機關の充實によりまして地方行政の中樞的主力として活動しなければならないものと信ずるのであります

今や治外法權撤廢の議が擡頭しつつある折に觸れまして滿洲國が一獨立國家としての基礎を充實せんとするには先づ法權の撤廢を可成的に實現するの必要を痛感致して居るのでありますが、要は警察制度並に司法制度の充實が先決問題であると考へまして特に新年度を期して此の大方針に向つて一大計畫を實施せんと致して居ります、何分にも年を重ぬる事僅かに三歳建國の完成は警察機關の充實と共に平行すべき關係を有しまするが故に、新年に當り更に一段の努力を致さんと充分の覺悟を有して居ります

政友會總裁 鈴木喜三郎

年頭に際し何よりも先づ皇室の御榮昌、特に親王殿下御生誕の御慶事を九千萬同胞と共に恭賀し奉るのであるが、親王殿下御生誕の日の國民の心からなる奉祝を眺めてつくづく日本の國は一大家族として和やかに成り立つて居ることのかなさ今更ながら痛感した

この自然の味ひ普遍の味ひを國家機構の最高の强めとして政治に於ても教育に於ても永久に育てなくてはならぬ

現下の日本の最も大切な根本問題は第二の立派な國民を作り上げることであるが、教育の根源に於てもつともつと德育、即ち人世に處するに智よりは根本信念の上に立てよとの感化が光らなければならぬ

元來日本人の精神的素地は非常に素直で優良なのであるから此一事も猶更の事である

此一事から聯想するのであるが、今年の外交方面に於ては前年未開拓少くも半開拓の天地が殘されて居ると思ふ、近頃歐米の新聞雜誌の論調などを見ると、何と言ふか、日本を以て將來如何にも大變な事を仕出かす國のやうに思つて緊張して居るやうだが、これはつまらぬ努力である

一體滿洲國との提携と云ひ國防の充實と言ひ寧ろ吾民族生存の最小限の道を歩んで居るのであることは歐米諸國も實は十分承知の筈であるし、昨今の日本商品の進出に外國が惱むと云ふても、永い年月の眼から見れば盛衰お互ひの事である、然らば吾國に對して過度の緊張を感ずるとすればそれは誤解でありこの誤解は人類の文化の上に無駄な努力であつて努めて互ひの外交當局に於て解かねばならぬ、これには日本の國民性の眞相を日常各方面より世界の隅々にまで傳へるがよろしい、日本民族は古來一旦守るとなると不思議に固いが嚴密に言つて攻撃を國策とした事は無いのである、尤も、吾國內の所謂社會不安が以上の誤解の一因を爲して居るとすればこの方面の恢興は及ばずながら政治家が君國のため身を以て引き受けねばならぬ、今日政治家に對する批難を種々聞くが高い眼から見れば批難の生ずる時は改革の熟した時で或る意味で此內部刷新は斯樣の時に爲し易い、要するに斷の一字である

此の議會に於ても、以上の意味を以て國民が是非共諒解して貰ひたいと欲して居る問題に就ては代つて卒直に明快に質疑し論議する、勿論公明の論議と國內相爭ふ事とは全く別問題である、昨年の年頭所感にも述べたことであるが、政治家の進退は飽くまで明快一世をして陰險を忌むの風を發揚せしめねばならぬと思ふ

戊歳の歷史（三）

古代から昭和の現代まで 織り込まれた事件の數々

その他、文人畫人儒者名士等のこの歳に沒した者が多い、即ち、二三〇六年には僧澤庵、二三三〇年には儒人伴吉胤通、二三四二年には山崎闇齋、西山宗因、二三五四年には松尾芭蕉、二三六六年には歌人戶田茂睡、二四五〇年には狩野榮川、二四九八年には畫人岸駒、二五一〇年には佐藤信淵、高野長英（自殺）等が夫々卒してゐる

次で二五三四年の戊歳に入れば時代は既に明治である、大政奉還の偉業成り、近代日本の基礎が築かれた、この年即ち明治七年一月、副島種臣等は民選議院設立の建白書を奉り、立憲政治の方向に時代を振り向ける運動を起してゐる、しかし當時は猶明治初年のことで、二月には佐賀の亂起り、又、四月には西鄕從道が陸海軍を率ゐて台灣征伐をするなど、近世に於ける外伐の記錄を作つてゐる、尤も此の事件は淸國政府より償金五十萬兩の收受を約して、間もなく落着した

越えて二五四六年、明治十九年戊の歳になると、我國は外國の模倣時代に變つて、西歐文化に伍して對外的に地位を確立せんと焦り出してゐる、即ち四月にはメートル條約に加盟し、更に十一月に赤十字條約に加盟してゐる、メートル條約に加盟して既に五十年を經過しようとしてゐる今日メートル法實施の完成しないことを思へば、當時の人達が如何に對外的に肩をならべようとヤキモキしてゐたかが窺はれるではないか、尙この年の三月には帝國大學令が公布され、四月は、改進黨大會の開催、七月は地方官制度の改正等の事があつた

日滿悲曲 生命線を行く（五十七）

（華上演映）

國友雄吉 （荒川芳三郎畫）

汽車不通

佛一は、支那兵の獵銃などを怖れはしなかつたが、しかし、事を荒立て、反つて、滿洲里行きの目的を、茲で頓挫してしまふやうなことがあつては、大變だと思つた。

そこで彼は、殊更下手から丁寧に出て、まだ、其處に突立つてゐるさつきの巨きな支那兵に向つて。

「ネエ君。頼むから、其處を何んとか、骨を折つて貰つて、滿洲里へ行く方法は無いものだらうかね」

小聲で、哀願するやうに言つて『場合に依つては、多少の金は出すぞ！』と、言はぬばかりの態度を示した。

なまじに聲。支那兵には金さへ遣れば、グニャ〱になつてしまふ。その邊の呼吸を、能く吞み込んでゐる佛一であつた。

早くも、その眼色を察した件の支那兵は、自分もまた、その

眼を、異樣にギロつかせ、今にも軟化しさうな氣振を示したが、なにぶん、すぐ背後には、隊長の眼が、注意深く光つてゐるので、うつかりした眞似はできない。

「イヤ、何といつても行くことはならんぞ。若し、命令に從はずして、强いて行くなら、行つてみるが宜い。その代り、さうなると是が、物を言ふぞ！」

彼は、腰にダラリとぶら下つてゐる。あまり斬れさうにもない戰刀の柄を叩いて、肩を聳かすのであつた。

事が、爰まで面倒になつてしまつては、これ以上、いくら爭ひを續けてみたところで、到底埓の開く氣づかひは無いと、佛一は、早くも見切をつけてしまつた。

それでも、尙諦めが付かなかつたので、念のため、驛の事務室へ行つて、驛員に問ひ合してみた。

この驛員の態度は、チチハルの時よりは、一層强硬であつた。

「あなた方日本人は、態々危險です。我から死地に飛込むやうな眞似は、おやめになつた方が宜しいでせう。第一、行くといつた處でこの樣子では、滿洲里へ列車の出るのは、果して、いつの事だか、わかりませんよ」とのことだつた。

海拉爾、滿洲里間の、列車不通になつてゐることは、ちつとも氣の付かなかつた佛一は、たつた一縷の希望も、たう〱絶えてしまつた。

「やつぱり此處で、立往生をしなければならないんだ」

彼は、がつかりして、事務室から出て來た。そして柵本と連立つて市街の方へ出かけやうとした。

すると、支那兵二三名が、また、ドヤ〱と寄つて來て、執念深く咎め立てるのであつた。

「コレ、おまへたち。何處へ行くんだ？」と、聲を尖らせた。

不愉快で、多少中ッ腹の氣味であつた佛一は、今度はもう、怯んで居らなかつた。

「何處へ行かうと、大きにお世話だ。俺たちの勝手だ！」

「なにッ！」と叫ぶと支那兵は、忽ち銃を取り直した。

が、佛一等が、案外落つき拂つて、しかも、イザとなれば、橫面の一つも、お見舞しさうな身構へをして、拳を握つてゐるので俄に怖氣づいて、ブツ〱呟きながら、仲間の居る方へ戻つて行つてしまつた。

その隙に、二人はドン〱市街の方を目指して步き始めた。

振り返つてみると、海拉爾の驛は、夜の空に、魔樓のやうに横たはつてゐる。自動車は愚、馬車に乘らうと思つても、一臺も見當らなかつた。

停車場付近の新市街は、純然たるロシヤ街で、それをズッと南へ突き當ると、そこに海拉爾城の北門が聳えてゐるのであつた。

夜更のこととて折柄、廣い道路は、拭き取つたやうに靜かで、家の中にうごめく灯影。その光りの中へ浮き出る人影さへも、極めて稀で、たま〱出會ふのは、[illegible]ゐる蒙古人の[illegible]

日日案内
三行 一回金五十錢
被雇度 一回金三十錢
五行 一回金八十錢
十行 一回金一圓五十錢
住名在社 一回金十錢增
御申込みは電話三三〇〇番

産婆
妊婦御手ぜまの方は御希望に依り出張致します
宅に御預り致します梅ケ枝町四丁目電話三三四一番（呼出）
鈴鹿サク

下宿
お世話致します 日八館 電話は三〇二番へ

華道
青山御流 村岡翠壽園 友雅
吉野町一ノ七

洋帳簿 各種製本専門
三笠町三ノ九
三省堂製本所 電話三三三四番

貨物運搬
お引越し荷物責任以てお勉め致します
自動車修理 啓明汽車公司
事務所（東四條通二十六） 電話二九五七番

親切な藥屋は
中央藥店
吉野町二丁目 電話三三八一番

賣買貸借
家の讓り申込並に金融直接御申込急迅速秘密
電話の月賦收賣に應ず
新京朝日通十七 鮮滿洋行
電四八二八番 三一九五

御履物
吉野町 とらや履物店 電二九八一番

京染洗張専門
電話二六二〇番 にしきや 消防隊橫入

金銀 滑金 高價買入
東二條通り北五 橫濱屋質店

造花及生花 神佛具 葬具一切
加藤葬儀社 新京祝町二丁目 電話三一〇八番

金融一般
極秘迅速貸出
朝日通朝日ビル前 天心洋行事務所 電話三四六〇番

銅版 凸版 北滿製版所

土地、家屋 住宅、電話 賣買並ニ仲介
貸家貸間親切に紹介致します
電話低利にて金融致します
新京東一條通五四 金光教會前
萬成社 電話四八八四番

明けまして 御目出度う!!
新年御宴會は!!
美妓、好感、サービス滿點の……
嬉野で御催しを!!
料亭 嬉野
三笠町三丁目 電話三八三〇番

味で自慢のおでんと小料理
田吾作
朝日通り八七 深町病院裏
女中數名急募

女中さん至急入用
年齡二十才より二十五才迄厚遇いたします御希望者委細面談
新京東四條通り
大矢組 電話四四九六 二三九二番

開業廣告
外科 耳鼻咽喉科 花柳病科
內科 小兒科 肛門病科
ぢ疾塗布藥根治療法 說明書無代進呈
筈元醫院
新京八島通老松町 院長 筈元行安

電氣の店
マツダ眞空管 テレウイアン受信機 代理店
合資會社 和登洋行
日本橋通り十六番地 電話園二〇一〇番

新春の……御寫眞は!!
增改築新裝なれる
林田のスタヂオで!!!
中央通警察署前
●出寫の御用は電話でどうぞ●
電話二二一二番

花輪の御用は是非
カフェー裝飾材料
造花類 カーテン 各種旗幕
丸二商會
東五條通五番地 電話二一八番

北鮮經由東京へ!!大阪へ!!
滿洲丸 雄基・清津出帆 毎六・十六・二十六日（月三回）
天草丸 雄基・清津出帆 毎一・十一・二十一日（月三回）
北日本汽船株式會社 代理店 北鮮運輸

海路日本へ

日滿連絡船一月定期出帆表
大連埠頭 午前十時出帆

船名	大連港出帆日
うすりい丸	一月一日
ばいかる丸	三日
ゑあころ丸	四日
亞米利加丸	五日
うらる丸	七日
はるびん丸	九日
たこま丸	十日
香港丸	十二日
うすりい丸	十四日
ばいかる丸	十六日
ゑあころ丸	十七日
亞米利加丸	十八日
うらる丸	二十日
たこま丸	二十二日
香港丸	二十三日
うすりい丸	二十四日
ばいかる丸	二十六日
亞米利加丸	三十一日

△たこま丸、ゑあころ丸には一等がありませんので二、三等のお客樣の爲特に設備、サービスに留意して居ります。
△滿鐵主要驛、ジヤパン・ツーリストビユーロー各案內所並に弊社支店に於て便利な日本內地行船車連絡切符を發賣して居ります。
△御乘船は成る可く早く御申込下さい何かと御便利です

—案內書・定期表進呈—

大阪商船
大連山縣通 電話四一三七
奉天千代田通 電話四〇八九
新京中央通 電話二二一六

日印會商大團圓

本會議に於て協議事項全部可決

六日議事錄發表

(デリー五日發國通) 外交史上に特筆すべき日印會商本會議は五日正午(日本時間午後三時半)開會され、協議事項全部一括附議可決した、豫ねての打合せ通り協定事項は速かに實行さるゝ事になつたさ即ち

一、日本側の印棉不買撤回

一、印度政府が綿布關稅を五割又は一磅五アンナ四分の一に引下げる

一、綿布の輸入割當を同時に實施する

右三項目を假調印に先立ち八日實施に決定した、右は議事錄の形式で宣言する事さなり澤田、ボーアの兩代表は之に署名し午後零時四十分(日本時間午後四時十分)會議を終つた、尚議事錄全文は六日午後當地さ東京で同時に發表される事になつた

假調印は十四、五日と見らる

(デリー五日發國通) 日印本會議で協定事項を正式に決定し、六日から條約起草に入る譯であるが、ボーア長官が六日から旅行に出掛け十二日に歸るので假調印は十二日後さなるべく目下のさころ十四、五日さ見られてゐる

コムミユニケ

(デリー五日發國通) 日印會商の事實的大團圓を劃する五日午後の本會議散會後次の如きコムミユニケが發表された

澤田節造公使閣下は日印兩國間の通商關係に影響ある一切の重要懸案に就き日印兩國代表部の間に意見の一致が達成された旨を述べた以上諸懸案は左の諸項を含むものである

第一、日印兩國の商品に對し最惠國待遇を與ふるこさ

第二、印度に輸入さるべき日本綿製品に適用さるべき最高關稅

第三、右綿製品に適用するべき割當量及び之さ日本に依る原棉購入さの關係

第四、將來に於ける爲替變動の影響に應ずる爲執るべき方策

第五、日印兩國の通商上に利益を害するものさ認めらるゝこさあるべき關稅の變更に關する相互的討議のため採用さるべき方法

第六、協定された取極めの實施

澤田閣下は之等諸問題に關する見解の一致に就て左の解釋の骨子を開陳した

印度代表部を代表しサー、ジヨセフ、ボーア閣下は右澤田閣下の聲明に對する同意を表明した、澤田閣下は述べて曰く「只今本國政府より接受せる情報によれば日本紡績聯合會は一月四日大阪に於て開かれた委員會に於て來る一月八日を以て印度原棉の購買停止に關する決議を撤回するに決した」次いでボーア閣下は、右決議撤回により印度は日本綿製品に對する關稅を低に協定された率迄削減すべきこさ並に爾今此種の商品の輸入は兩代表部に依つて定められたる條件に從ふべきこさを確言した

次いで兩代表部は直ちに協定起草に取掛るに決した、兩代表部は一兩日間に詳細な聲明書を發表し得るに至るべきこさを希望するものである

當業者間の競爭は激烈化せん

商工省當業者を招致對策協議

(東京國通) 日印會商は成立したが次に來るべき重大問題は我國よりの綿布輸出の統制でありこれは印棉不買に依り約半歲綿布の輸出を杜絕して居たこさて今後當業者の競爭は相當激烈さ見られそのため綿業者間に紛爭を生じては一大事さ商工省では來る八日午前十時より商工省に紡績聯合會、日本綿糸布同業會等大阪、名古屋、神戸の同業組合等の團体を招致し當局側より吉野次官以下出席對策に就き官民協議會を開催するこさなつた、議題は大体左の如くである

一、八日より五割の關稅率の下に綿布の輸出は開始されるが、綿布の輸出には政府の査證を要すべき旨を記した對印綿布輸出統制の商工省令を交附する件

一、綿布の輸出統制に就いては民間の自力統制に委せるや否や

民間側代表 政府代表に先立ち歸國

(デリー五日發國通) 日印本會議も殘るは新條約の起草さ假調印のみさなつたので、民間代表は滯印無用さなり政府代表に先立ち七日頃當地を引上げ、各地印棉栽培家を歴訪して廿日コロンボ發の靖國丸で歸國する事さなつた

社會事業四百十團體に對し紀元節を卜し内相表彰

(東京五日發國通) 現在内務省に屬する社會事業團體の數は約二千百餘に及ぶが其の中には事業の名に匿れて私腹を肥すものもあるので内務省社會局では之が統制を行ふため從來の任意經營制を改正すべく考慮中であり、更に進んで取締りを嚴重にするために監督官の增員を行はんさし目下之が立案中である、而してその反面には優良團體を表彰すべく詮衡中であつたが此の程に至り總數四百五十團體の選定を終つたので、來る二月十一日の紀元節を期し內相より之等團體に對し表彰式を行ひ總額十六萬九千六百圓を交附する事さなつた

注目さるゝ「米國陸海軍豫算」 特に空軍の充實を圖る

(ワシントン四日發國通) ルーズヴエルト大統領の豫算教書により陸海軍豫算並に從來の未支出豫算を合計すれば、一九三四年度並に一九三五年度に於ける米國の國防豫算は次の通りである(單位弗)

陸軍豫算
一九三四年度 二九九、〇一四、六〇〇
一九三五年度 二三〇、四八四、六〇〇

海軍豫算
一九三四年度 二八六、一二一、五三〇
一九三五年度 三一〇、一八〇、三〇〇

特に空軍充實の爲公共事業資金の内から七百七十萬弗支出される事さなつたが、右豫算の使途に就き陸軍長官は次の如く言明した

公共事業資金の目的で支出される豫算額で攻擊機卅臺、爆擊機卅六臺、追擊機廿四臺を建造する豫定である

次期華府會議 絕對東洋問題に觸れさせぬ

陸軍側當局の意嚮

(東京國通) 次期の華府會議に對し陸軍が最大の關心を拂つてゐるのは滿洲問題に出發する東洋問題である、即ち

一、華府會議が滿洲問題を蒸返すこさが困難なこさは英米其他も認めてゐるさころであるが、支那は必死の猛運動をなすは明かで、日本さしてはこれが蒸返しされるもの覺悟してかゝらねばならぬ、斯かる場合日本さして採るべき措置は同會議をして單なる海軍會議に止め、海軍比率問題以外の凡有る問題を議題させぬ樣努力するを最大任務させねばならぬ

一、前記の努力が效を奏せぬ場合は如何にすべきかに就ては華府會議が聯盟會議さ性質を異にする故に會議より直ぐ脫退せず飽く迄列國の蒙を啓くに努めるこさゝし、右に基く最終的努力すらも外國の承認を得られぬ場合こそ東洋の盟主、民族の先覺者、犧牲者たるの立場に歸り、會議を脫退し日本精神の命ずるさころに從つて果敢な行動に出ねばならぬ

この見解を持し着々準備中である

荒木陸相の容態憂慮さる

午後四時主治醫發表

(東京國通) 荒木陸相の容態

(東京國通) 荒木陸相の容態につき五日午前九時三木軍醫監、勝田、三浦兩博士、合田陸軍省醫務局長の診察の結果左の如く發表された

昨夜睡眠不充分で今朝から頭痛倦怠を述べ体溫三十九度四分、脈搏九十四、呼吸二十四、右肺下に肺炎症狀あり

尚今朝來閑院宮殿下、賀陽宮殿下には夫々御見舞を遣はし御見舞の御言葉があつた

に就き午後四時主治醫の發表によれば

午後三時安眠。体溫三十八度九分、脈搏九十、呼吸二十二

尚今朝より粥汁、スープ、果物や肉汁、アイスクリーム等を少量攝取した

中央軍の延平占領に 福州全市動搖を來す

蔣光鼐、李章達等早くも逃亡

(福州五日發國通) 閩江上流の中心都市延平が三日完全に中央軍に占領され、水口延平間の汽船は不通さなつたさの報道が四日夜來福州に傳へられ、福州全市は極度の動搖に陷つた、一方確實な筋よりの消息によれば三日人民革命政府の中心人物文化委員長蔣光鼐及び同じく政府委員李章達は福州より逃亡し何處かへ行方を晦ましたさのこさである

輸入組合の歲末賣出し 昨年より二割增加

新京輸入組合の聯合歲末大賣出しは、十二月十日より開始され、舊臘二十一日終了したが、その間總賣上六百廿六萬七千五百七十五圓、昨年に比し五萬二千余圓即ち約二割四分の增加である

背叛を起した劉桂堂軍四千 順義縣境に雪崩れ込む

(天津四日發國通) 突如背叛を起した劉桂堂の部隊約四千は大部分順義縣境十里舖に雪崩れ込み目下十五師劉多全、二十九師馮麟徵の部隊さ對峙中である

福州居留民撤退要求に 我が公使館居留民保護を要求

(南京五日發國通) 南京政府が去る三十日送達し來つた福州、厦門の外國居留民撤退要求の通牒に對して我公使館では四日日高總領事を通じ、我が居留民が多數に上り其の引揚げは事實上不可能なるを理由さして逆捻的に南京政府に對し我が居留民保護の責に任ずべきこさを嚴重に要求した一方英米兩國も同樣居留民保護責任につき南京政府の注意を喚起した

劉桂堂軍 山東へ逃げ込むか

(天津六日發國通) 自由行動を起した劉桂堂軍は赤城昌平西方高麗營を通過して北寧線東側に出で武淸より更に五日午前八時固安に入つた、恐らく舊地盤たる山東へ逃げ込むものさみられる、同軍背叛の原因は糧食缺乏の爲、宋哲元へ赤城より他へ移動を願ひ出で、宋は之を陽原に移動すべく命令したが、劉は湯玉麟の二の舞さして武裝解除されんこさを怖れて非武裝地帶に逃げ込まんさしたが、日本軍の監視の爲止むなく山東方面に向つて竄入したものである

歲末賣出し抽籤發表 四平街

(四平街支局發) 輸入組合主催市內三十八商店參加の歲末賣出景品券抽籤は四日午前十時から輸入組合樓上で警官新聞記者等立會の下に嚴正に行はれ左の通り當り籤決定共通商品券さの引換は來る八日から十五日まで每日午前九時から午後四時迄の間輸入組合事務所で取扱はれる、尚は景品總數は一等三十圓十本二等十圓二十本三等五圓三十本四等一圓二百本五等五十錢三百本六等は五錢で殘り籤全部である

(當籤番號各組共通)

一等 一〇一 一七九三

二等 一〇一七 一五九一 一九一 一八二一

三等 一三九一 九三一 六九九 三七七 一五三二 三六四 一八九三 一三五〇

四等 一三四八 一八六六 三七六 四五二 七〇八 四一一 一三六二 一三三四 一六四七 一三二〇 一二三〇

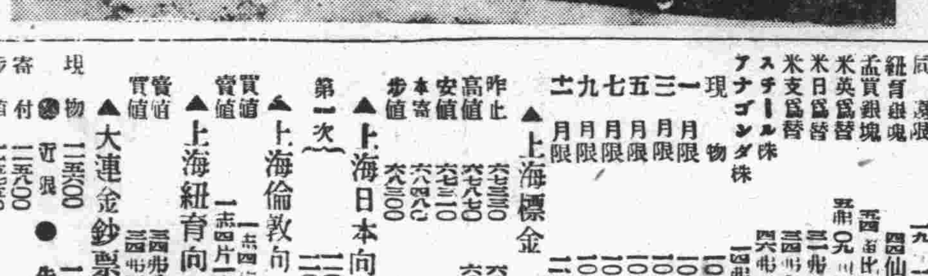
五等 六二四 一一八六 一九六二 一〇二 一八二一 一一五一 一五三 四二二 一三二四 一三五 一八九 七八 一二三〇 八三〇 二二〇 一三九 一三二 二三 四六九 一五九二 四八 一〇七 一八二 六二〇 一三 一四〇九 一六八 五二

大等略す

機關車に觸れ生命危篤

(四平街支局發) 五日午前零時半頃四洮線第二十六列車牽引機關車が運行を終へて四洮機關庫に向ふ途中滿鐵本線さ四洮線さの分岐點である滿鐵機關區轉轍手詰所前を通過の際轉轍手豬股重智君(二六)は右機關車に觸れ左膝關節部を切斷右踵を粉碎され人事不省に陷つたが折よく通り懸つた滿鐵機關區員上野泰君が發見して直ちに滿鐵病院に擔ぎ込み應急手當を加へ漸く蘇生したが頗る重態である

新京消防隊けふ出初式 全市に亘り防火宣傳



新京消防隊では恒例による消防隊員の出初式を六日午前十時から同隊構內裏廣場で高山新京署長の點檢で人員點呼、服裝、器具點檢を行ひ、終つて訓辭があり續いて、全員消防喞筒に分乘し新京神社參拜後、全市に亘つて防火宣傳を行ひ、同隊で小宴を開き盛會裡に散會した(寫眞は新京神社前の消防隊員)

人事往來

▲中山大佐(步兵第〇〇隊長) 五日午前九時發四平街へ

▲上月大佐以下〇〇名(參謀本部) 五日午後七時三十分着內地から

▲大島艦次郎氏(關東廳警務局長) 同上大連から

▲石丸中將(執政侍從武官) 五日午後十時發大連へ

日滿名士の年頭所感

民政黨總裁 男爵 若槻禮次郎

茲に多望なる昭和九年の新春を迎へて、九千萬同胞諸君さ共に先づ第一に心掛け度きは正義の上に立脚し、正義の爲に行動し、正義に依つて終始せんこさ是れである、此の事たる理の當然にして今更改めて之を高調するの要無きが如くであるが、然し三尺の童子も能く之を知る、而かも八十の老翁尚之を行ふ能はずさ云はれる

余の新年初頭に當り、同胞諸君に對して、敢て此の尋常當然の義を說くもの一に此の點に關する國民の自覺なる覺悟を喚起せんが爲に外ならない

由來僞善者は卑法である、口に正義を唱へ足に正義を履まざるものは最も惡むべきである、余の同胞諸君に望む所のものは正義に終始して力の足らざるを憂へず、己を欺く無きを期するに在る

吾人が正義に立脚する時には卽ち心は廣く體胖かなる、何物に對しても憚る所無く畏るゝ所が無い、既に憚る所無く畏るゝ所無ければ、眼中榮辱無く又生死無しである

此の理は個人に於て然るのみならず、國家さしても亦同樣である一國が正義に立脚し正義に終始するも、孰れの國が敢て之を犯す事を得ん

我國は滿洲問題に關し主張を異にした爲め、國際聯盟を脫退したが、之に依つて我國の世界の一等國たる地位には何等の變更を來さないのである

目下我對外關係は頗る緊張を示して居る、蓋し我國の進止が一に正義の規準を出でざる以上、孰れの國さ雖も我國に向つて不遜の態度に出る事は出來ないであらう、勿論外侮を受けざるの用意は常に怠る事を許されないが輕卒驕慢は切に之を戒めなければならぬ

今日我商品の販賣なる故を以て、世界の各方面に之を阻止せんさする企圖あるは、頗る不謂に堪えざる所である、我商品の廉價なるは我國が世界不況の眞只中に於て、早きに及んで事業の整理、經營の合理化等を斷行して、生産費の低減に努めた爲に外ならない

他國にして我商品さ競爭せんさせば、彼等も亦其生産費低下の工夫をなすべきであり、彼等が此事に出でずして徒らに我商品を呪咀するは、只彼等の不勉強を告白するに過ぎない、畢竟不勉強は勉強に勝つこさを得ない、我國さしては自らの長所を守つて、其能事を盡くる事に努むるに於て決して前途悲觀を要しない

然し既に本邦品排斥が現實の事實さして起り來つた以上、我國さしても之に對抗するための適當の手段を講ずる事を怠るべからざるは勿論であるが、此の場合に在つても決して狼狽せず、激昂せず、何處迄も常道を履んで正々堂々、屈せず撓まず、伸び得る丈け伸びるの決心を以て奮鬪を續けるを要する

我國の立場は政治的に將た經濟的に目下頗る微妙である、世人之を稱して非常時さ謂ふ正に非常時である、非常時であるさ云つても國民は躊躇なく之を突破しなければならないその途は只眞劍に努力するにあるのみである、而して眞劍の努力さは他にあらず、各自が正義を守つて其の任務を眞面目に果すにある

一年の計は元旦に在り、今新歲の初に於て各自が本年持して以て進むべき覺悟を考へざるべからざる時に際し、敢て婆心を披瀝して同胞諸君さ共に國運の益々隆盛ならん事を祈る

成歲の名士(3)

二荒芳德伯

臣籍に降下された故北白川宮能久親王の王子芳之伯の後を享け、大正二年帝大を卒ゆると歐洲に遊學、東宮御外遊に供奉した。貴族院に席を有し少年團日本聯盟理事長。

歸國後は 國力の充實を圖り 失地を恢復する決心だ

シンガポールに寄港の張學良語る

(シンガポール四日發國通) 歸國の途にある張學良は二日夜當地に寄港したが上陸せず往訪の記者に對し左の如く語つた

余は南京政府の招電で急遽上海に直行するものである

歸國の上は中國の統一、國力の充實を圖り失地の恢復に努力する決心だ余は經濟建設さ教育の普及さが目下中國に於ける最大急務であるさ考へて居る

尚同氏は支那の內政問題に關しては語るを避けたがフランスの軍備さイタリーのフアツシヨは口を極めて稱揚した、尚ほ南京政府イタリー人顧問ベルナルデ氏も張學良さ同道して居る

長男一 葬儀の際は嚴寒中の折御多用中にも不拘御會葬を賜り誠に難有謹で御禮申上候

昭和九年一月六日

父 四戸友太郎

親戚總代 越智末一郎

各地市場

市場	限月	寄	引
▲阪神日米 第一回		三〇四	三弗二六分
▲大阪株式	株	一三八三〇	一三八七〇
	新	一三四五〇	一三四五〇
	紡新	二四一〇〇	二三三八〇
	新	一三四五〇	一三四六〇
▲同短期	新	一三三四〇	一三三一〇
	新	一三三九〇	一三三二〇
	新	一三五八〇	一三六六〇
▲大連株式	先	二三八〇	二三七〇
	錢	二六〇〇	二六〇〇
▲大阪三品	當限	一九九九〇	二〇二一〇
	二月限	一九四七〇	一九四七〇
	三月限	一九〇九〇	一九一四〇
	四月限	一八九三〇	一八八〇〇
	五月限	一八六七〇	一八七三〇
	六月限	一八六一〇	一八六六〇
	先限	一八五七〇	一八六〇〇
▲大阪棉花	當限	五〇七〇	五〇九〇
	先限	五三三〇	五三三〇
▲大阪期米	當限	三三一六	三三六九
	中限	三三〇四	三三九九
	先限	三三一〇	三三〇九
▲仁川期米	當限	―	―
	中限	三〇五八	三〇四八
	先限	三〇五五	三〇五七
▲橫濱生糸	現物	五四五〇〇	五五〇〇〇
	當限	五四一〇〇	五四一〇〇
	先限	五四七〇〇	五四七〇〇
▲神戸豆	一月限	二九八	二九九
	四月限	三〇七	三〇七
▲大連特產 大豆	袋入	三三二	三三二
	一月限	三三六	三三六
	二月限	三三一	三三六

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	一九片八分一
同 遠限	一九片一六分三
紐育銀塊	四四仙四分一
孟買銀塊	五四留比四分一
米英爲替	五弗一九四分三
米日爲替	三一弗三仙
米支爲替	三三弗七五仙
スチール株	四六弗二分一
アナコンダ株	一四弗〇〇

▲上海標金

現物	一〇〇仙五五
一月限	一〇〇仙五五
三月限	一〇〇仙四九
五月限	一〇〇仙六五
七月限	一〇〇仙八九
九月限	一〇〇仙九九
十一月限	一二仙一四

▲上海日本向 昨日 ... 止 六七三〇〇 六七八〇〇

高値	六七三〇〇	六六三〇〇
安値	六六三〇〇	[illegible]
本寄	六六八〇〇	[illegible]
步値	六六五〇〇	[illegible]

▲上海日本向 第一次 一一〇一五 一一〇五〇〇

▲上海倫敦向 賣値 一志四片〇〇〇 / 買値 一志四片〇〇〇

▲上海紐育向 賣値 三四弗八分一 / 買値 三四弗四分一

▲大連金鈔票 現物 一三五〇〇 / 寄付 一三五〇〇 / 步值 一三六〇〇 一〇二〇〇 六七〇〇 六七二〇〇 / 引値 一二一〇〇 / 高値 一二四五〇 / 安値 一二三七五〇

▲大連上海向 出來高 九六四五〇 四八三五〇

▲大連煙台向 九六二五〇 九六三〇〇 九六五〇〇

新京市況

品目	限月	寄	引
●大豆	現物	一〇四〇	一〇四五
	一月限	一〇五〇	一〇五〇
	二月限	一〇五〇	一〇六〇
	三月限	一〇五〇	一〇五二
	四月限	一〇五〇	一〇五五
●豆油	現物	八八〇	八七五
	一月限	八七〇	八八〇
	二月限	八七五	八八五
	三月限	八六〇	八七〇
	四月限	八七〇	八六五
	五月限	八八〇	八八五
●高粱	現物	一七三	一七三
	一月限	一七三	一七二
	二月限	一七五	一七七
	三月限	一七六	一七六
	四月限	一七八	一七八
	五月限	一八一	一八二

特産現物 大豆 七・五 高粱 二・二〇 包米 二・六〇 小豆 八・二〇 (着車 一五車 六車 二車 四車)

先物 高粱 一月限 三・三〇 二車

鈔票 錢鈔 現大洋對金票 二一五〇 / 國幣對金票 一一〇 / 現大洋對鈔票 一一〇〇三 / 九五三〇

椅子をお馬に ハイドウドウ
朗かに明けた大使官邸で 日滿要人の打解け

明朗そのものの如き太陽將軍を迎へての第一春、昭和九年の元旦、大使官邸に於て、今までかつてなき日滿兩國親善の朗かな場面が現出され將來の日滿兩國の前途に多大の期待を投げかけた

即ち、元旦拜賀式に際し、菱刈大使は、滿洲國側要人の拜賀を午後二時から受けたが、當日拜賀に參列した鄭總理以下各要人が拜賀を終るや司令官の案內で食堂に至り、關東軍各幕僚と共に祝盃をあげ、司令官の發議で張軍政部總長に對し大分列式を行ふことゝなり、司令官以下各幕僚、鄭總理まで加つて椅子に逆に跨りハイ、ドウ、ドウーと堂內を廻り、張軍政部總長の前に至るや一々敬禮し抱腹絶倒、哄笑の中に日滿互に歡は未だかつてない打ち融けた司令官の態度に頗る喜んでシヤンペンを次から次に打ち拔いて壽いだ

猛烈な吹雪で 信越線不通

(東京國通)元日來裏日本一帶は雪に惱んだが、四日に至つて漸く止み、五日は好天候で被害地方はやつと恢復したが、五日午後三時信越線でシエール除雪車が猛烈な吹雪のため顚覆し同線は不通となつた

熊岳城五龍背行も 運賃割引 目下申請中

從來新京驛から沿線溫泉地行き運賃は湯崗子行きに限つて普通三割引、團体(九人以上)五割引があるのみで他の熊岳城、五龍背行きの運賃は蟹嶺以南は割引せるも新京からは割引されてゐないがこれでは現今の新京にとつては不便であるため新京驛では本社へ五龍背、熊岳城行きの分も運賃割引するやう申請をなしたのでこの申請が聽き入られたら旅客サービスに努力してゐる新京鐵道事務所では更に旅客の便宜を計る

昨日午前京圖線で 旅客列車顚覆
死傷者十二名を出す 原因は地盤の盛上り

五日午前九時二十分京圖線二道河、柳樹河間(新京を距る二百五十四粁)の木橋附近を進行中の五十二列車(圖們發四日午後十時)が突如脱線、一、二等寢臺車、食堂車、三等寢臺車顚覆し、死傷十二名を出した、急報に依り正午吉林より醫師を派遣重輕傷者の收容手當に努め、吉林よりは特別列車を仕立て新京に向つた、原因は寒氣に依り地盤が盛上つた爲で復舊は五日午後零時死傷者氏名左の如し

死者吉長鐵路總局員中野明

重傷者牟禮まつ代、吉林天合公司石友林、延吉滿洲國軍二十七旅長梁少將、輕傷者西脇某女、子供一名不詳吉林警備司令部曹某、吉林市政籌備處楊河徹、守備隊第五團霍中尉、國際運輸會社員劉如平、二道河驛員伊希徹

負傷しながら 鏡泊學園生の奇篤

同列車轉覆事故中に自分の負傷を顧みず他人の救出手當をなし乘員少ない同列車の救護に大いに力添へした奇篤な者があつた……鏡泊學園々員五名がそれで、彼等は同列車に乘込んでゐて自分達も痛手を負ひながらも更に顧ず婦女の救出、救護に勉めて名も告げず立ち去つたが、はたに見てゐた者は知らず〳〵の內に目に淚したと

負傷した兩氏 當時の模樣を語る

別項京圖線で奇禍に逢つた半澤松代さんを滿鐵病院第六病棟に訪ると右脚を痛々しく白き繃帶でぐる〳〵卷いた足をベツドに投げかけ

大音響とゝもに目がぐら〳〵つとしてその後ハツキりしません、自分は棚上に投げつけられ周りを見ると、だれも見えず、變だなと他の者(光子さん)もゐるはずだのにと思つてゐると兵隊さん(?)が窓を開けてゴソ〳〵出て來てゐるので始めて車が橋下へ墜落してゐるのに氣がつきました

なほ吉長吉敦鐵路局員石橋さんは

何、別に大したことはないのですが人間はビツクりした時には非常に大けさに思はれるもので女などは別してそれがひどいものです。それでもあの大音響とともに客車が轉覆したその瞬間「匪賊だつ」と言ふ豫感がありました

捨灰から出火

五日午後八時三十分ごろ市內祝町四丁目二番地浪速タクシーの塵介箱から出火してゐるを家人が發見し消火に努めた結果同四十五分鎭火した、原因は捨灰から

年頭所感
地方事務所長 荒木章

乾坤一轉、萬象牛々、玆に昭和第九年大同第三年の新春を迎ふ、瑞雲蒼穹に靉靆し、祥氣四海に溢る、皇道の下三千萬、衆民各其の堵に安んじ天下の春を謳歌す、是れ實に聖代の鴻恩餘澤によるものと言ふべく、吾等在滿洲國首都新京に在つて此の致慶致福を頌つ、洵に感佩欣謝の至りに堪へず此の光榮に充ちたる年頭に方り所懷の一端を述ぶる事を得るは吾人の深く欣快とする所である

惟ふに昭和八年は正に明暗多彩、滿洲事變善後の處置を中心に非常時に明け非常時に暮れ最後に上 皇室の御慶事によつて一切が清算され國民的感激と感謝と希望との裡に來るべき偉大なる世界的事業への準備がなされたと言ひ得る

即ち顧れば八年一月山海關事件あり二月熱河大討伐斷行、三月長城線の確保、一方國際聯盟はリツトン報告を基礎に日支紛爭處理に努め波瀾萬丈三月二十七日我國遂に聯盟脫退を敢行するに至つた、四月北支の反滿軍を灤西に擊退、五月塘沽停戰協定成り軍事工作一段落を告げ南北滿洲剿匪の業又相前後して略々終ると共に爾來一意滿洲國政治經濟交通產業等平和的建設工作に日滿協力上下を舉げて專念し其の成績は世界の疑心危懼を外にして直 驚異的躍進振を示しつゝ、歲末にかゝつたのであるが昭和聖代の何たる嘉瑞ぞや、吾等同胞一日千秋の思を以て御待望御祈念申上げたる天津日嗣の 皇太子殿下は十二月廿三日曉靄を破り無窮の光明を負つて御降誕あらせられたのである、申すまでもなく此の度御誕生の 親王殿下は即ち皇太子にあらせられ他日萬世一系の皇位を繼承し給ひて惟神の日本の國を統治し給ふ御方に在しまし皇室の基礎愈よ鞏きを加へ帝國の前途益す光明に滿ち建國の昔皇祖天照大神の「皇その隆ならん事天壤と共に窮り無かるべし」と宣ひし神勅の愈よ尊く仰がるる次第誠にかしこき極みと言ふべく此の一種譬へかたなき感激の裡に新年を迎へ得ると言ふ事は吾等日滿兩國人のみ味ひ得る何物にもかへ難き絶大なる喜びでなくてはならない、從つて又吾人は此の光榮を荷ふと同時に一段と吾等の責務の重きを加へ來つた事を痛感して顧然たらざるを得ないのである、今や國步艱難時來だ非常時解消せず世界は新生の滿洲國を中心にし僅か嵐の前の靜けさを保つてゐるのである山雨躁らんとして風樓に滿つるとも言ふべきか、さはあれこれは決して悲觀萎靡すべき狀態でなくむしろ三千年來の傳統を譽り世界遍照の大衆的志に燃ゆる大和民族試驗の絶好の機會が與へられやうとしてゐるので寧ろ欣喜と愉悅に滿ち帝國の永遠に心を潜め堂々と押し進むべきである、然り滿洲國は着々として其の体裁を整へつゝありと言へ未だ完成に至らず結論に到達してゐないので必ずや早晩日滿兩國に對する世界の難題が驚くべき壓力を以て吾等の頭上に覆ひかぶさつて來るに違ひない、かく觀ずる時に眞正の所謂非常時なるものを覺悟し國民協力剛健の氣を養ひ日滿共存の大旗を高く振り翳しつゝ天與の大眼に向ひ希望と光明とを負ひ勇躍奮進國都新京市民として又大日本帝國臣民として面目を立てると共に東亞の復興、帝國の興隆に一歩を進めなければならないと考へる、聊か所感を述べて年頭の辭とす

鐵道事務所長 芳賀千代太

長らく待望の 皇太子殿下もお生れ遊されこゝに光りと希望に燃ゆる昭和九年の新春を迎へまして皇運の天壤無窮を祈るとゝもに國運の隆盛を希望するものであります鐵路自体としては何よりも改組問題をかたづけ不安を一掃したいものです、昨年は九月に不熟な社員を多數入社さしたゝめ事故が出來たり犧牲者を出したりしたが本年はこれ等社員も熟練して事務の圓滿も期待してゐます、滿洲國の建設事業も本年は本格的に進捗すべきことゝて建築物も特に國都新京においては大滿洲國の國都としての建物として恥しからぬ物を作るべきであるし北鐵側でも滿洲國民の福利增進のために大いに働いてもらいたい、何を申しましても一九三六年を目睫に控へてゐるのだから國民は協調してその準備をなし徒らに不安にかられることは國運發展上によろしくない

松竹愈よ進出
まづ滿洲支所を新設 本年度の活躍が期待さる

滿洲國成立いらい頻りに滿洲進出を企してゐた松竹ではさきに東洋の母滿洲ロケの案內役として來滿した今村岡部主任は一行の撮影完了後新京に來り、軍部並に滿洲國政府側の打合せ調査事項に基き城戸所長、六車部長を始め各重役と協議の結果いよ〳〵今春を期して經費五萬圓を計上、新京に支所營業所、社宅、現像燒付等の設備をなすことに方針を決定、目下具体案を作成中で案の完成と同時に今春城戸所長、六車部長ら相前後して來滿することになつてゐるが本年度における松竹王國の進出については各方面から多大の期待がかけられてゐる

大連の傷害犯人 逮捕さる

去る三日午後五時十分ごろ大連々鎖街カフエー新興で三河町十三番地鶴田滿男(三二)に匕首で重傷を負した靜岡縣生れ榮町二ノ日本ラバー商會運轉手遠藤春雄(二八)は警戒網を潜り新京に逃走し朝日通八十一番地先を徘徊中小崗子署の手配で新京署員が逮捕した

首都警察廳
明け早々の初手柄 人質を拉致五萬圓强要の 四人組拳銃强盜逮捕

一月三日午前十一時頃首都警察廳司法科に一滿人が出頭して泣き乍ら御助け下さいと訴へ出て來たので取調べると新京城內寬城子慢德徐升(三二)といふ者で二日午後五時頃四人組の强盜に押入られ、徐升と弟の徐財(三三)の二人は拳銃で脅迫新京を距る約八里の部落胡占寬といふ家に拉致され、金五萬圓を持參すれば弟も歸してやるとて人質にとられ徐升だけ歸されたものと判明したので直ちに非常召集をなし、村上巡官及滿人刑事十五名は被害者と共にトラツクで前記胡占寬方に乘込み頑强に抵抗する右記四名を逮捕し、人質徐財をも無事救出した

本籍 奉天省懷德縣范家屯　住所 不定、無職　張 富(三二)

王景甲(一七)

本籍 奉天省懷德縣江呂街　住所 不定、無職

本籍 奉天省懷德縣江不理街　住所 不定、無職　李 富(二七)

本籍 奉天省懷德縣范家屯　住所 不定、無職　朱 連 均(二五)

右につき司法科の今江警正は悅び乍ら次の如く語つた

治安狀勢も實に變つたものだ、軍閥時代ならば强盜のために拉致されても殺されても更に之が保護救濟を求める方法もなかつたのであるが、今回の如き被害者が氣轉を利かせて屆出た爲めに刑事隊は直ちに疾風迅雷トラツクで突進して人質を救出し、被害者は地獄に佛の如く感激の淚を流して嬉んだのである、之を軍閥時代に比すれば實に隔世の感がある、今後斯んな場合迅速に其筋に屆出て頂き度いと思ふ

煙突掃除の料金は 規定通りに!
それ以上は拂はぬやう

最近煙突掃除夫が當局から定められた以上の料金を請求してゐるため新京署で嚴重取締ることになつた、當局が定めた料金は、カマド、フロ、ストーブ各十錢ないし二個の場合は十五錢、二、三個の場合は二十五錢、二、三階に煙突の長いものは增金を申受ける、丸ペーチカ十五錢、溫突二十五錢である

街の日記

落しもの

▲吉林省公署教育廳紳是倹氏は廿九日午前九時ごろ新發屯大同街から西公園駐車場に下車の際手提鞄一個を車上に置き忘れた

▲城內西七馬路七號宮崎國工所領國宗茂氏は二十九日午後九時五十分ごろ朝鮮銀行から歸宅容馬車から下車の際車下に黑オーバ(狐皮の襟付)時價六十圓を置き忘れた

▲吉野町二丁目中央藥局內金在坤氏は警察署員購買傳票一册を二十九日午後九時五分ごろ自宅から西公園派出所に行く間に落した

▲日本橋通四十二安兵衞方佐々木ナヲさんは六日トランク鍵一個認可證一枚を落した

▲千鳥町一丁目十一番地松浦ツチエさんは二十九日午後四時ごろ新京市場で皮製ハンドバツク一個花模樣入化粧道具を落した

▲曙町二丁目二十三番地森川支店荒井貞演氏は二十八日午後八時三十分ごろ東二條通四十一番地から歸宅中蟇口一個在中現金二圓余を落した

▲日本橋通フランス旅館九號西田ヤスヨさんは二十八日午後二時ごろ新京市場で二ツ折皮製財布一個在中現金三十八圓余を落した

▲東二條通三十八番地武山ヲサさんは一日午後三時四十分ごろ曙町一丁目附近で茶色二ツ折財布一個在中二圓八十錢を落した

▲大經路二十二番地植田隆三氏は一日午後七時ごろ永樂町カフエーゴンドラから吉野町カフエー初音に行く途中黃皮製二ツ折財布一個在中一十三圓を落した

▲永樂町二丁目二十七番地內野常一氏は二日午後一時ごろ市場前で現金六圓九十錢を落した

▲吉野町二丁目二十四番地今井藥房店員古瀨備氏は二日午後五時三十分ごろ美久仁湯から朝日タクシーに行く途中現金七十圓を落した

▲吉野町二丁目二番地豐泰號鞄店馬崎出志氏は二日午後六時ごろ吉野町で二十圓余を落した

▲曙町二丁目二十四番地公益商會森勇氏は二日午後八時から同九時の間三笠町三丁目菊本から東四條通に行く途中現金二十五圓を落した

盜難屆

▲東一通五十番地丸富洋行內椎木富藏氏方へ三十日午前二時から同八時の間に賊は表戶を開け侵入し手提金庫內から六十二圓七十五錢毛のシヤツズボン三十組時價二百五十圓その他五點三十五圓を窃取された

▲入船町三丁目一番地二條軒店員永谷義幸氏の妻女が午前十一時四十分入浴中室側八型腕時計一個時價二十八圓を窃取された

▲永樂町三丁目二十一番地黃甚淨氏は三日午後七時ごろ八島通モータ二階野村氏宅で黑皮製短靴を窃取された

▲滿洲國々務院總務廳自動車運轉手山下永太郎氏は二日午後八時から同十時三十分の間に自動車內で虎模樣入膝掛毛布時價三十五圓を窃取された

▲富士町三丁目美久仁湯靑木二次郎氏は二日午後四時から同五時の間に同家脫衣場で現金八十七圓オーバ一着時價二十五圓上衣一着時價十五圓を窃取された

國華ホテル開業

日本橋通り七五番地新京百貨店の少し手前に開業した純洋式國華ホテルは廣本洋行の經營で御自慢するだけあつて設備萬端申分なく寢房より各室電話等完備して新築清潔之に同ホテルは附屬國華グリルで食事を濟す事もなり宿料三圓五十錢とある昨年八月起工し工費四萬余圓を投じ室數十六家族的ホテルを標榜し大和ホテルを眞似た內容、開業早々より評判がよい

日の出を拜するつどひ

七日(日曜日)朝六時五十分より西公園誠忠碑前にて(新京日出時刻七時十五分)因に市民平和會は七時朝參集

寄附

新京タクシー自動車運轉手二十五名は現金五十圓を六日新京署貧民救濟會に寄附した

▲關東廳新京出張所土木課西坂長藏氏は亡父の忌明で十五圓を貧民救濟會に寄附した

けふの銀相場

鈔票對金票	一二五・九〇
現大洋對金票	一一〇・七〇
國幣對金票	一一〇・四〇
現大洋對鈔票	九五・四〇

けふから 三學期

十日ばかり學校に出ないで休んでゐる內にみんな一つづゝ新しい年を重ねてけふは第三學期の始業式で皆元氣よく學校に集つた

室町小學校

午前九時から國旗揭揚始業式あり學校長の訓辭あつて後全校職員兒童打ち連れて新京神社へお詣りかへつて學校の大掃除

西廣場小學校

午前九時から始業式校長の訓辭あつて各教室に入り大掃除で別れ

公學校

午前九時から講堂で始業式學校長の訓話あつて各教室の大掃除、新京商業、新京中學、新京高等女學校、普通學校はいづれも八日月曜日から始業

一家五人が ガス中毒で死亡
無煙突の煖房から

五日午後四時頃まで新京城內西三道街一九新京稅捐局警佐徐鍾軒(五〇)方が表戶を鎖しあるを不審に思つた隣人が首都警察廳派出所に訴出たので詰台の巡官が出張戶をコジ開けて調べると徐と妻子一家五人が窒息死亡した形跡があるので醫師の診斷を受けた結果瓦斯中毒と判明原因はストーブの瓦斯が屋內に充滿この慘事を惹起したもので此一家は前日引移つて來たもので新築家屋で煖房の設備なども整はず酷寒に耐へ兼ねストーブを据へ煙突なしで焚き煖をとつてゐるうちに中毒死に陷つたものゝ如くである

妻女無斷家出

市內梅ケ枝町一丁目芝田組現場員松原金一氏の妻女房江さんは四日夜無斷家出した

▲吉長線下九台早川作治氏の內緣の妻深谷ひで(三〇)さんは去る二十五日夜無斷家出したいづれも新京署へ保護願を屆出た

ロビンソン孃 離京

既報ーシカゴ博滿洲國週間の懸賞に當選して渡滿一十九日來京したフランシス、ロビンソン孃は大和ホテルに一泊執政府、國務院およびその他新京市內の主要機關を歷訪して新興國都の建設狀況を觀察し三十日は川崎外交部宣化司長夫人主催の午餐會に臨み同日午後四時半新京發列車で大連に向つた

自轉車泥棒逮捕

一日午前七時ごろ市內東四條通十八番地先を挙動不審の滿人男が自轉車をかつぎ徘徊してゐるを新京署員が發見し誰何するを件の男は自轉車をなげすて逃走したが追跡逮捕し取調べるとこの者は河北省生朱文明(二四)で三十一日午後十時ごろ城內大經路渡邊自轉車商會から自轉車一台を窃取し賣却先を物色してゐたものである

新春第三週番組 七日封切四日間 (毎日晝夜二回)

松竹蒲田特作 原作 吉屋信子女史 監督 佐々木恒次郎
女人哀樂
主演 坪內美子 竹內良一

松竹下加茂特作 原作 子母澤寬 監督 井上金太郎
大村鐵太郎
主演 阪東好太郎 飯塚敏子

松竹蒲田小品
山村の光
結城一郎 若水絹子 主演

松竹共營
長春座

北海道樺太人會 第二回總會

來る一月七日午後三時より新京日本橋通り郵便局橫入る(すきやき)元祇園に於て新年會を兼ね第二回の總會を開催致度候間北海道樺太出身者は萬障御操合の上御出席成被下度此段御案內申上候
追而準備の都合有之候間出席並に入會の有無電話を以て御一報願し度候
會費金三圓也當日御持參の事
新京日本橋通六十九番地 大和洋行內
北海道人會事務所
電話三二七〇五番

募集
一、助手 三名(滿二十歲以下內地人)
一、職工見習 五名(二十五歲以下內地人)
要履歷書及保證人一名(身體強健ナル者)
昭和九年一月六日
蓬萊町一丁目十番地
富士屋旅館直營 富士屋タクシー
電話 四九四九 二〇九七番

石炭の御用は!!
廉價販賣
炭石用德
價格噸當 金拾圓也 (配達賃ヲ含ム)
午後五時迄の御注文に對しては即時配達致します
新京大和通三三(滿鐵病院北門前)
富林公司
電話四八七一番

靜岡蜜柑 特價提供
本場 直賣
お年玉御進物用に!

□葉つき密柑もあります□
新京大和通二九ノ二
日の本果物部
電話四八二〇 (賓宴樓ノ横)

慶安異聞 艶魔地獄

（百三十六）

（舞臺上演 映畫化）玉水三郎　（畫）長谷川小信

躑躅（一）

遣瀬ない悶えに、お八重は明るい常の快活から、次第に暗い氣持にならない譯には行かなかつた。三吉野へ來る大勢の客に一々笑顏を見せる事がものうくなつて來た。

「唐犬の親分や、久米先生、深見先生が流罪と極まつた時、あのお三人に對しても、私が浮いた奉公しちや濟まぬ。水茶屋女は厭ひだと一度は斷つたのだが、三平さんや十松の貧しい暮らし、切めては手助けもしたいなれど。亡くなつた姉さんの前へ對して、小島の家へ私が行つては、何となく濟まない氣もするので、斷らしてやつぱり、水商賣に勤めして、借りたお金で三平さんへ、心許りのお手傳ひした譯。だが、今となつて考へて見ると何うしてもこんな渡世は可けない――前借りさへなかつたら、直ぐにも廢めて、縱令人の着物の繕ひ洗濯しても、獨り身の糊口は出來るものを……それも今が今と言つては何うにもならないし、と言つて此稼業をしてゐれば、昨夜のやうな目に會ひもする。何うやら昨夜の事は、不意に出來た酒の上の事とは思はれない……お瀧さんも惡い人ではあるまいが……」

獨り斯う考へて、お八重は三吉野の軒に散る花の行方を凝視めてゐた。

朋輩のお繁と、お花の二人が、客の跡を片附ながら、お八重に聲をかけた。

「お八重さん、何を珍らしさうに見てゐるの」

「好い男でも通つたの」

お八重も氣附いて、

「オホヽヽヽホ、何も珍らしい物も、好い男も見てゐたんぢやないの。あのね、櫻の花の散る行方を見てゐたのさ」

「陽氣だねえお八重さんは、櫻の花なんか散つて了ヤア、夫きりぢやないか、地面へ落ちて踏まれるか、風が何處へか持つて行くだけのものぢやないか」

「さアそれだから私考へて見てゐたのさ。人間だつて若い時分、アヽ――美しい女だとか、好いたらしい殿御だとか思つたつて、花を取つてもう人が見送つて吳れなくなれば、丁度あの花のやうなもので、枝から離れて泥の上へ落ち、人に踏まれるか、心ない風にどんな淵川へ吹き流されるか知れないものを。それを思ふと身につまされて、私やうら悲しくなつて來て……」

「オホヽヽホ、坊さん見たいな事を言つて、厭なお八重さんね」

「坊さんが私や好きなの。お父さんに死に別れ、又姉さんに別れ、其後杖柱と賴んだ三人の恩人に生き別れして、一旦私や尼になつて了はうかと思つた位だもの」

「オヤ／＼大變だ。だがお八重さんが、お比丘さんなつたら、定めし綺麗な青道心におなりだらう」

お繁は話半ばに思ひ出したやうに言つた。

「ア、私、たつた今お客樣に聞いた話だが、月代の店が賣物に出たつてね」

「エ、お繁さん、そりや眞個の事なの」

「大きな聲ぢや言へないけど、此天神社內で一番繁昌してゐた月代が、三吉野に押されて、此頃全然お客がないので、內儀さんが到頭投げ出して了つたんだとさ」

「ア、判つた。それはお八重さんが因なんだよ」

お八重は驚いて

「何で私が……」

「お瀧さんでお客が來てゐた月代が、お八重さんが此家へ來てからみんな此方へお客を取られたんでやり切れなくなつたのさ」

「ぢやア月代ぢやア、みんなお八重さんを恨んでゐるだらう……オホヽヽホ」

一月七日（舊十一月廿二日）日曜　戊寅　友引　除　星宿

●一白の人　多くの實を結びたるも腐れ落つる物もあり　乙と丙と亥が吉
●二黑の人　人の援勢多ければこそ後に報はるゝ所大なり　庚と辛と亥が吉
●三碧の人　挿木も何時となく枯れ果つる如く根付難し　乙と丙と寅が吉
●四綠の人　實意も人に通らず辛抱甲斐なき日輕擧警戒　丙と坤と申が吉
●五黃の人　阻止壓迫を蒙るも屈せず努力せば前途有望　辛と亥と壬が吉
●六白の人　何となく落付の無き日にて計畫見合すが吉　丁と辛と戌が吉
●七赤の人　無理押しせざれば次第に氣運開通する吉日　丙と庚と癸が吉
●八白の人　根限り奮闘に精進すれば光明自ら射し込む　壬と癸と丑が吉
●九紫の人　不安に終始して萬事時の明かざる衰運の日　甲と巳と庚が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行
×三等船客接待出張（午前十時大連出帆）

うらる丸　一月七日
はるびん丸　一月九日
×たこま丸　一月十日
香港丸　一月十二日
うすりい丸　一月十四日
ばいかる丸　一月十六日
×しあとる丸　一月十七日
亞米利加丸　一月十八日

●切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地のヂャパンツーリストビューロー
一案內所
鮮車連絡切符（往復切符八割引、汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃一割引通用期間三ケ月）

●專屬荷扱所
各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社 大連支店　電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二二二六

每度有難う御座います!!

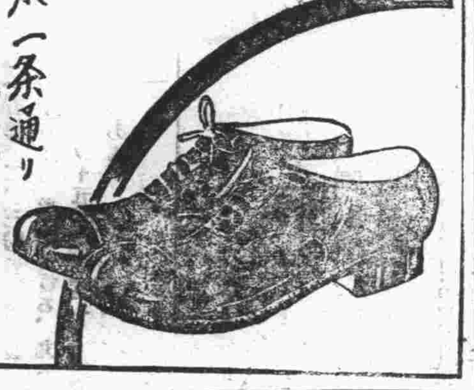
左記は石炭の値段です精々御愛用御注文を御願ひ致します
御注文はなるべく御早く御願します

品名	一噸（附屬地馬車持込價共）	半噸	四半噸
撫順塊炭	金十三圓六十五錢也	金六圓九十五錢也	金三圓八十錢也
撫順中塊炭	金十三圓四十九錢也	金六圓八十五錢也	金三圓七十五錢也
撫順特一號塊炭	金十一圓七十錢也	金五圓九十錢也	金三圓三十錢也
同特二號切込炭	金十圓二十錢也	金五圓二十錢也	金二圓九十錢也
煉炭	金十四圓十五錢也	金七圓二十錢也	金三圓九十錢也

新京 石炭商共同取扱事務所
東五條通『滿鐵貯炭場內』
電話 二〇四九・三〇六九・二五三七・二五三九・二九七四

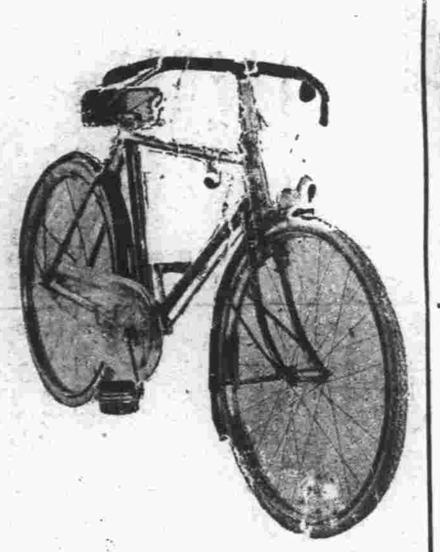
同運搬部
松茂洋行　電話二〇四二・二五六〇　東二條通
泰利號　同 二七六〇・三一六九　東一條通
加藤洋行　同 二〇三三　日本橋通
大昌煤局　同 二五八二・三四七一　祝町三丁目
裕新公司　同 二三一三　北大街
仁和洋行　同 二八八二・三四七一　三笠町
泰山行　同 二一五六　日本橋通り
新泰洋行　同 三一四九　永樂町二丁目

靴は金城に限る
高級最新型



皆樣!!
防寒靴の御仕度はお濟ですか？
新荷豐富に取揃へてあります
總裏毛皮 オツクス 防寒靴 其他
東一条通り
金城靴店
電話二九五二

海陸運輸
建築材料運搬
引越荷物
（井）
井本運送店支店
新京祝町二丁目 電話長三八四三番
本店 奉天宮島町 電話二七八一番



自轉車にオートバイの御用命は――
各種自轉車 オートバイ 特約店
池畑自轉車店
東一條通 電話三四二三番

日本トランス
蓄音器
販賣店

味の素

（登錄商標）

調味は
味の素まかせ
この一罐、片時も
手離せぬ！

今年もどうぞよろしく

宮內省御用達　味の素本舗　株式會社 鈴木商店

新京日日新聞

適性インフレの實現に全力をあぐ
大増税計畫と行税制の改革
本年中に立案せん

(東京國通)政府はインフレ振興の不可避的情勢に直面して可及的に其の缺陷を防止するため通貨の膨脹を抑制不健全なるインフレ景氣の發生を抑壓する等、所謂適用性インフレの

『實現』に全力を擧げて居るが之等は何れもインフレ上昂期の應急策であつて根本的對策は未だに確立されてゐなかつたのである、然るに政府のインフレ財政は昭和九年を頂上として十年度からは當然財政計畫の建直し、最悪の均衡策に適應するものと觀られ本年中に未曾有の大増税計畫、行税制の根本的改革等が立案さるる事になつてゐるが、インフレ財政の下降期には其の反動的影響が財界各方面に對し相當深刻に波及するので、政府としてはインフレ

『上昂』の今日よりその西歐往來を考慮して根本的對策を要するが、其の具体案として會社の配當制限政策確立が政府部内で研究されるに至つた、即ち財務當局はその第一着手として金融機關の健全第一主義に基き既に全國各銀行に對し増配中止を命じて居るが、其他の會社に就いてもインフレ期の利潤を極力社内に留保せしめて、その反動期の利潤減少に對する持久力を涵養せしめんとして居り、政府の態度は相當注目されてゐる

内政會議に對する 陸軍の意向强硬

(東京國通)内政會議は實質上陸軍の發意に基くため部内一般は强硬意見を有し、有耶無耶にするは許さぬ立場に在り、從來の經過より推察するも荒木陸相の列席せぬ會議には期待を置き得ぬ故、荒木陸相の病氣を苦慮してゐる

『陸軍』首腦部はその對策として豫定通り内政會議を續開せしめ、閣議の承認を得て臨時代理として柳川次官を列席せしむるか、堀切翰長を通じ常に密接な連絡を保ち飽く迄同會議を鞭撻せんとの意向を有してゐる、最近特に内政會議が充分の成果を收めるときは國防の見地より陸相の進退としても日本帝國のみに許される合法的重大手段を講じ、一新の方途に出るべしとの强硬意見あり、成行注目されてゐる

『議會』に對しては荒木陸相の病狀が日に良くなり議會の始め迄は陸軍關係事項が少ないので代理を置かず缺席し、その間は土岐次官、石井參與官、山岡局長等の政府委員をして代らしめ、已むを得ぬ際は柳川次官を臨時政府委員に任命の筈である

荒木陸相の容態

(東京國通)荒木陸相の五日の容態は肺炎としては、体温はあまり上昇せず、食慾も出て來て順調の經過を辿つてゐるが、尚今後四、五日間の病狀は最も警戒を要すべきであるとされてゐるので懸命に療養中である旨陸軍省では堀切書記官長を通じて政府に報告してゐる、而して陸相は今後少くも一ケ月以上は絶對靜養を要するものとされてゐるので柳川次官は兩三日中に陸相の經過を見た上陸相の意見に基き今後の陸相の病氣靜養中の閣議、内政會議、對議會策等に關する重要對策を如何にするかにつき政府側と打合せ協議する筈である

前日と變りなし

(東京國通)荒木陸相の六日の容態は大体五日と大差なし

年頭の辭

新京特別市長 金璧東

多事なりし大同二年を送り玆に多幸なるべき大同三年の新春を迎へて眞に莊嚴清新の氣をひしひしと感ずる、紙上を借りて些か感想を述べ、お互の反省に資することを得るのは眞に幸福である、年頭に際して腦裡を往來する感想は言ふまでもなく來方の功罪の想起から湧く反省と其の反省から自然に生れ出る來りし年に對する覺悟と躍進の心構へである

我が滿洲國は今や創建第三年目の年を迎へた、創建の當初から人々の抱いて來た灼熱と高調とは漸く平靜と明朗と秩序と堅忍とをして其の上に高く仰ぐ理想と追求とに移らうとしてゐる、建國の礎は既に深く置かるべき處に置かれてある、今更建國の精神と理想とにつき彼此論議するの必要は之を認めない、大同三年に於ける我等の使命は建國の精神と理想とを如何にして將來に向つて擴大し强固にし、弛みなき精進を續けるかにあると考へる、これは反省と躍進とを心の表裏とし、努力と寛大とを矛盾せしめない人間心の最も困難な事業の達成なのである

然らば建國精神達成の具體的方策はどうであらうか、これは各人各々其の然ると立場と境遇とによつて其の念とするところ或は多少の異同を免れないであらうが唯余は建國以來身を國都新京の市政に携るものとして此の方面より一、二の希望と念願とを有つものである

第一に余は今年に於て所謂輿論なるものが從來より層一層盛んとなり且つは一層公正ならんことを切に希望してゐる、現代の社會は複雜性をもつて其の特徴の一とする程複雜を極めた社會である、如何なる巨人、偉人と雖も一人の身を以て社會萬般の事象をよくその心境に寫し取り、之を明斷して誤らぬだけの才とカとを有つことは出來ない、況して現代の政治は爲政者のみの微弱な力のみを以てしては之を動かし得ない、爲政者は僅かに氣象學者が日々の天候を觀象し之を豫測し豫報すると同じく最善の努力を以て社會の事象を分析檢討して來るべき傾向を豫知し之に善處すべく輿論の判斷に訴へ又は警告するに過ぎない、然も神ならぬ身の其の豫知する處も輿論の承認と贊同なくしては之を確信し實行に移することが出來ないのである

輿論なき政治は反省なき人間と等しく其の行動は頗る危險である、少數者の手による政治は偏頗の病弊を免れ難い、滿洲國建國前の所謂舊政權時代の政治を一瞥せよ、そして三思せよ、輿論なき政治の結果は爲政者の墮落と民衆の極度の搾取と貧窮とを以て其の幕を閉ずるのを例とする

余は滿洲國内に於ける輿論の勢力と公正とが未だ完からざるを思つて之が喚起を切望し之を世に訴へ度い、爲政者は輿論に聽く爲一層慎重であらねばならない、民衆は一層政治に對して關心を有つことに努め、我等の政治、我等の手による政治、我等の爲めの政治たる意識を更に更に鮮明にすべきではあるまいか

輿論の勢力と公正とを根本的に培ふものそれは言ふ迄もなく教育の力である、然しこれについては他に其の道にある有爲の士も多々あることであるから余にはこれ以上發言の必要がない

第二に余は躍進の氣を孕むものとして萬邦協和の心が滿洲國民一體に行きわたることを念願する、滿洲國は民族協和の族帳を以て重要なる國是の一としてゐる、其の精神と理想とは眞に高明以て世界に誇るに足り、歷史はこれを國家理想の新形態として其の一頁に刻記するであらう、眞にその精神と理想とは深遠である、こは東洋傳來の道義の發現に外ならない、然し顧みて滿洲國内に於ける實狀を如實に直視するとき余は未だ其の理想の名の如く實の伴はざる處なしとせざるを觀て一層の努力を希望し且つ自ら誓ふ者である

國家の躍進は國力の强弱に比例する、力は力學の法則の示す如く多數の力が方向を等しくした場合に於て最も强大である、國の盛衰は全く國民の和の得失と外にして其の原因を他に求めることが出來ない、古人の「地の利は人の和に如かず」とは眞に至言である

再度建國前の所謂舊軍閥時代の政治を回顧せよ、官と官との間に於ける嫉視、猜疑の空氣、民と民との唯之れ利と名の爲のみに爭ひ之が社會の本源たる相互扶助を跡片なく破壞し去つて暗黑にしたのである官と民との間に至つては完全に離反して互に全く我不關焉の態度を執り、官の社會と民の社會とは永久に相交ることなき二つの圓環となつた、斯社會の不幸之より大なるはない例を市政に採る市民の幸福を度外視して市當局の爲すべき如何なる方策があるか、又市民は市民の力の總和を、市當局を除外して如何にして其の統制と實現とを期するか

人類文明の爲高遠想は言ふ迄もなく世界人の平和である人と人との信頼と扶助とである、餘是を民族協和に定めた我等滿洲國民は今年より更に一層の努力を以て民と民、官と民との間の同心協力に心を用ひねばならぬことを年頭に際して殊に痛感する次第である

滿洲國の重大國策 愈よ近日發表せん
趙欣伯氏にも近く歸朝命令か
各方面の接衝終る

滿洲國を泰山の安きに置き我國が滿洲國に領土的野心なきことを中外に宣揚する滿洲國の重大國策については舊臘來鄭國務總理を委員長に各總長委員となり、年末年首にも拘らず連日會議を行ひその決定を急いでゐるが既に各方面との接衝も終り來る九日か十日頃までには決定發表される豫定であるがその國策遂行に要する豫算は約百萬圓でこの國策遂行により滿洲國は益々その獨立國としての全面容を整へ對外的には滿洲國承認を速かならしめることとなつた、尚二ケ年の豫定で赴日中の趙欣伯氏は憲法制定が急がれてゐる結果この國策遂げ前に歸朝命令が發せられる模樣である

日印新通商條約
御批准奏請は四月頃

(デリー五日發國通)日印新通商條約は八日より起草委員會で起草に着手し、起草完了のうへ一月中旬ニューデリーで假調印を了し、それよりロンドンに向け郵送又は代表部員が携行、二月初旬我松平駐英大使、サイモン外相が正式調印を了することに決定したが、その後に於て英國皇帝の御批准を經て條約正文を日本に送達し、當局で批准書の交換が行はれるものとみられてゐる、從つて新條約案が法制局の審議を經て樞密院に回附され、御批准奏請の段取りとなるのは略々四月頃とみられてゐる

生地綿布の競爭に 伸張を見せん
我當業者代表語る

(デリー五日發國通)日印會商の成立が新年度綿布市場に如何なる影響を及ぼすかに關し日本當業者代表は左の如く語つた

今回の會商により日本綿製品に對する關税率が七割五分から五割に引下げられた爲め印度に於ける綿布の相場は自動的に下落する譯であるから故にそれだけ

『印度』の一般消費者が利益を受け且つ日本紡績業界も著しく競爭力を増加する結果となる、殊に昨年六月綿業保護法の發動により日本綿製品に七割五分の高率關税が課せられて以來、印度向綿布の輸出は減少の傾向を辿り前途悲觀すべき狀態にあつたが關税の引下げに依り此の狀態が著しく改善され、しかも輸入割當量で四億碼を確保するに至つた事は此の意味で成功と言へるし

『四品』種間の比率に於て不利な決定をされた爲め、四億碼の輸入を確保するためには、今後生地綿布の輸出を増加せしめねばならぬが、最近印度の生地綿布生產高は顯著な發展をみせてゐるので、この點で印度品との競爭が激烈となることは覺悟せねばならぬ、之に反し英國品とは最も競爭の激しかつた高級品は比率を減ぜられたので、英國品としては日本品との競爭が著しく

『緩和』され有利な輸入をなし得ることとなつた、この點は日本紡績業界として一番打擊を蒙つたものであつて英國としては居ながらにして有利な影響を受ける事となつたものである

會商の成果に 當業者側不滿

(大阪國通)日印會商成立に依り我當業者は六日紡聯委員會を開き、八日東京に於ける官民協議で善後處理の對策を決定することとなつた、當業者側の意向は會商の成果に就いては極めて不滿で今後に悪例を殘さぬやう希望して居り政府も、もう少し强硬に出られ當業者も利己本位に流れぬやう考慮すべきだとしてゐる

世界に類例なし
商工當局談

(東京國通)日印會商の圓滿解決に際し商工當局は左の如く語る

日印會商の成立せるは爾國の爲め慶賀に堪えぬかとる純粹に經濟的國際會議の成立せるは世界に類例がない我が綿業當業者が忍び得ざるをよく忍んで大國の襟度を示したことは政府として對外貿易打開のため感謝に堪えぬ、今後當業者の自主的統制に依り實行を明する積りだ

ガ領事着任

(チチハル國通)黑河駐屯ソ聯領事は去る十二月末日本國に歸還した爲後任として一月一日新領事ガロスエ氏が着任した

國都建設の 回顧と展望 (一)

國都建設局總務處長 結城清太郎

先づ國都建設の根本問題である將來の人口増加問題について一言したいと思ひます

凡そ都市の建設は將來人口が何ほどになるかを想定して計畫せねばならぬと思ひます私共は計畫の責任上國都大新京の人口増加を極めて控目に見て計畫を建てました。つまりこれ迄の舊長春の人口増加率である五%を基準にして五年にして十萬位の増加二十數年にして三十五萬位の増加と見たのであります。而し交通經濟及び政治のダブッタ要素から見て五十萬位以上にもなる可能性ありと認め人口百萬になつても困らぬ樣に其の收容區域を保留することにしたのであります。計畫は控目に見て居りますが事業は人口の増加に相應して執行することになつて居りますから豫想計畫よりも人口が殖えた所で別に困ることは起りません。只私共が忙しくなる丈のことであります

世界各國の首都は大凡人口の樣に單純な政治都市でさへ人口五十萬であります。ワシントンは十數軒の農村を首都とし首都とは申せ各洲聯邦政府あるに此の新京はどうです、江戸が東京となつた樣に長春が新京になつた東洋人の町であります。私は大膽小東京を豫想して然るべしと思うて居ります。ワシントンはニウヨークには及びもせぬが東京によく工業都市の大阪も凌ぐにならない。新京は東京の樣に大きくはならなくとも東京の樣な傾向を多分に持つて居ります。即ち中央集權的政府の所在地であります、日本全權府があり何れ各國大公使館も駐在することとなるが、この關係からしましても之から云ふ此の滿洲國に於ては新京は當然一國經濟の策源地、支配首部であります。殊に統制經濟の滿洲國としては主なる日滿兩國の諸會社、銀行等の本社、支店、出張所等悉く新京に集まることは明瞭であります。恰度大連に於ける滿鐵本社と云ふ樣なものが此の新京に勃々と出來ることになります

それから日滿兩國の軍隊が駐屯します。各宗教の本山が集まります、滿洲國各中央學校が建設されます更に十五萬の既設都市として持つて居る交通經濟の中心都市たるの性質を更に増されることを注意すべきであります。京圖線は既に完成したが大賚洮南方面にも鐵道施設の可能性はあります、國道は新京を大中心として各方面に建設され其の商業範圍は廣まる丈であります現に公主嶺、四平街等の住民は新京迄買物に出る狀態でありますから今後は新設國道とバスの便に據つて周圍各都城の住民も新京の小賣商業の顧客となることは明かだと思ひます。其の他一國地理上及交通上の中心關係からの夥しき旅客の乘降、理想的且つ平和安全な都市として滿人大人の安住地、國際都市としての興業施設等悉く人口増加の理由あるのみであります。そして相當人口が増加すると含は重工業等は別としても自然色々な工業迄考へ起されることとなるのであります

要するに滿洲國の政治的、經濟的、社會的事情と新京の地位から推察して此の新京は五箇年計畫を終れば人口合計は三十萬以上にはなるものと信じて居ります

西園寺公 風邪に罹る

(興津國通)八十六歳を迎へた西園寺公は去る二日散歩のため外出したところ風邪に罹り主治醫勝沼博士が手當中であるが目下のところ風邪に過ぎず、體溫は三十七度であるが、何れにせよ高齢なので側近者は注意に怠りない

威氏歸國

(東京國通)古代憲法の權威元司法總長威康氏は昨年支那法政研究會の招聘で來朝、東京帝國大學を振り出しに各大學で支那古代憲法の講義をなしてゐたが一兩日中に著作も成り歸國することとなつた

產金買上價格

財政部では產金買上法に基き向ふ一週間の產金買上價格を左の通り決定、六日公表した
一分に付二圓九角

滿鐵辭令

山梨縣師範學校訓導 望月利雄
寬町小學校訓導に任す
元商事部倉庫課八幡仕勤 事務員 大保時男
新京倉庫現品係主係を命す

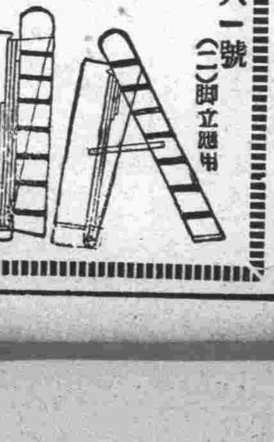
ブラゴエ造船所 灰燼に歸す
ソ聯の損害甚大

(チチハル國通)大日黑河發某筋着電に依れば、黑河對岸ブラゴエスチエンスクに在る造船所(河上砲艦及各種兵器を建造す)に去る十二月卅一日突如火災起り、黑煙濛々として天に沖し、造船所内に在る國防材料品を殆んど燒失、損害は相當の額に上り恢復迄には二、三年を要すると云はれて居り、原因に就いては目下不明なるも反赤色分子の仕業との噂が專らである

洋服は定評ある
井上洋服店
室町小學校前 電話三七六四番

齒科專門
日本大學齒科醫學士 小島錠郎
小島醫院
東四條通り八 電話三一四六

愛媛縣人會各位に告
來る一月十日午後四時半開花に於て新年宴會を開催致しますから奮つて御出席を歡迎致します尚當日は豫洲講も開催
但豫洲講會員は 金三圓也
普通會費は 金八圓也
會費は當日御持參のこと
申込 松田洋服店 松田金太郎 電話二一四六番
場所 興榮號 吉井壽一 電話二五一三番

新案登錄第三三九八一號
三德スベリ台


藤崎式三德スベリ台は子供が容易に高低の加減が出來台はズック張りで乘ると其儘スプリング作用で自然回轉しますので着物の毀れ損ずる恐れがありません、勿論危險も伴ひません、すり時もタクとしてゐられぬ子供達の隅にでも置けます。健康保持上室内で愉快に遊ばせるには本機に限ります。是非一度皆物御らんの上愛兒のために一台をお備へあるやうおすゝめ致します
新京吉野町二丁目 發賣元 藤崎工作所 電三三三一六番

保險は信用厚く取扱懇切の
明治生命
御申込は 新京代理店 仁和洋行 電話二五八二番

水道工事 煖房工事 衛生工事 設計施行料理
U.O
カナヘ商會
營業所 新京曙町四丁目 電話三七五〇番
工場 新京富士町六丁目
◉御一報次第店員參上可仕候◉

齒科專門
內田醫院
京城齒科醫學士內田清三郎 電話收次四九五八番
中央通廿三滿鮮ビル二階(憲兵隊本部隣)
診療時間 一般日 自午前八時 至午後六時 日曜祭日 午前中

今年のお正月は 隨分寒かつた
五日間の平均は零下廿度六 酷寒はまだ續く

昭和九年に入つてからの新京における氣温を調べて見ると今年のお正月は昨年のお正月より寒かつた一日から五日までの平均氣温は本年度は零下二十度六昨年は零下十五度四であり、正月以來最高溫度は零下十四度五で(二日)これ以上つたことはなかつたがこんなことは全く稀れである

『最低』 氣温は三日の零下二十五度三昨年の五日までの最低は同じく三日の零下廿二度冬の氣候としては今年は天寒的な氣候で氣壓配置は冬の標準型といはれてゐる西高東低で蒙古方面の高氣壓が勢力を張つて氣温は開原、四平街方面が最も寒かつた開原における正月から五日までの最低は三日の零下三十二度二分であつた。大連方面も風は弱く全滿に亘つて天氣は和かであつた內地方面は正月以來表日本は天氣よく裏日本は北西の風(季節風)で大雪を齎らし今年の裏日本はずつと雪降りだ、このまゝ進めば天氣は

『順調』 であるが高氣壓はおとろへない樣子(換言すれば寒さはつゞく)新京では一月中の平均氣温は零下十七度二分で一月中の最低は大正四年の零下三十五度七分最高は一昨年三度二でこの年は中央通りの雪が解け出した程であつた

のき家族民住者の增加で爾一層の增加が期待されてゐたが所謂新京景氣に對する期待過重評價のための期待はづれで實際の新京景氣は先づ〳〵この數字が示す樣なものであらうと

横領店員 新京署で逮捕

市內東八條通裕昌源氏方店員河北省生れ苗芝芳(二二)は昨年十月七日自己の管理にかゝるメリケン粉帳簿を胡魔化し三千九百六十圓を橫領、平康里天順班の妓女金蘭(一八)を千圓で落籍し本籍地にドロンをきめこんでゐるを家人が聞込み、新京署に屆出たので同署で犯人搜査中舊臘三十一日夜遂に逮捕した

連結方の奇禍 新京驛構內で

六日午前十一時二十分ごろ新京驛列車連結方樺山安夫(二十二)氏は構內で貨物列車の連結作業中誤つて足を滑らし貨車から墜落運轉中の該列車のため左足首を轢かれ直ちに滿鐵病院で治療をうけた、鋭は全治三ケ月を要するさ

滿洲國海軍將校 初の日本訪問
帝國海軍新威力を見學

江防艦隊司令官尹祚乾、補充隊大隊長海軍中校黄勳嗣官海軍上尉張坤の三氏は滿洲國建國以來日本海軍が江防艦隊の成立並に其の指導援助に誠意を致し、併せて日本海軍に對する認識を深めるため、今回滿洲國より派遣され約一ヶ月の豫定を以て朝鮮經由赴日し海軍省を訪問、各地軍港、造船所等を見學し日本海軍の威力を詳に視察する事となつた尚一行は來る十日ハルビン出發の豫定だが滿洲國海軍將校の日本訪問はこれが嚆矢である

長春座の 新春慰勞宴

長春座は舊臘松竹キネマと提携以來毎日晝夜二回興行を繼續して來たが、來る十日の晝間興行を休業して、從業員の慰勞新年宴會を催し、夜間は平常通り六時半より開演するさ

支那服を 盜んで逃走

市內吉野町四丁目十一番地仕立業殷茂堂店員王維亮(二九)は五日午後九時ごろ家人の目を盜み黑サーヂ支那長衣、裏ムヂ毛皮付時價三百圓外六點百十九圓を橫領行方を晦した

新京市場 歳末の賣上高

新京市民の台所たる新京市場株式會社に於ける歳末十二月中の賣上高は、十萬六千余圓その中魚類七萬四千圓、菜果其他三萬二千圓で、一昨年に比して約二萬四千圓の增加であるが、人口が增加してゐる

高波將軍 凱旋の途に
きのふ新京を出發

近衞師團司令部付に榮轉の高波○團長は副官帶同六日午後各方面へ挨拶の後午後四時三十分發列車で小磯、岡村正副參謀長、田代司令官以下軍幕僚並に官民多數の見送り裡に朝鮮經由凱旋の途に就いた

來る廿一日は 戶外デー
新京ではスケートー

來る二十一日を期して關東廳內務局滿鐵地方部主催で沿線各地で建康第一をモットーに戶外デーを決行するさ、なほ新京でもこの日スケート祭を兼ねて戶外デーをやる豫定である

小玉春象氏の 國易發表 けふホテルで

築紫館七、吉田豐彥兩氏發起の下に小玉春象氏の本年度國易の發表會を七日午後四時からヤマトホテルで開催する、滿洲國の氣運、日滿農作の豐凶、滿洲さ日本さの經濟、日本さ滿洲さの商況その他に亘つて順次發表があるはず

御仁慈畏し
高松宮殿下 御用地を東京市へ御下賜の御沙汰
―公園として一般に公開―

【東京國通】高松宮殿下には有栖川宮家より御繼承の麻布區の盛岡町ご廣尾町にある一萬九百八十八坪の御用地を東京市に御下賜の御沙汰あり、依つて市當局は此の御下賜の御用地を公園さして市民に公開の計畫を樹て右計畫を御仲申上げ奉りしさころ、五日は故有栖川宮の御命日にあらせらるゝ由にて、高松宮より牛塚市長へお召しの御沙汰のり右公園敷地御下賜の旨正式に御沙汰があつた

芽出度く新年を迎へた 鄭總理とその一家

これは珍らしい 四ツ兒が生る
惜しいかな流產だつたが 滿洲では新記錄

産めよ、殖えよの非常時らしく昨年京城で五兒が生れて日本の多產界の新記錄を作つたが正月五日夜城內七馬路五號某通信社勤務記者李愈臣(假名)氏の妻文瑛(二二)氏が、四兒を產んで、滿洲多產界の新記錄を作つた、即ち、同日夜十時頃永樂町の國都醫院に前記李氏から電話あり、馳け附けるさ、妊娠五ケ月の流產であるので、直ちに醫院に收容、午後十一時頃から出產を始め、一兒を生んで後から胎盤の心算で引き出したところこれも胎兒、又出るので引き出せば胎兒と云ふわけで、次々に男二人女二人の四兒を分娩したが、女二人に胎盤一つ、男兒二人に胎盤一つ宛の胎盤あり、その中、女兒二人は体重八十瓦あつて生兒(三十分後死亡)であつたが、男兒の中一人は、頭部が腐敗して死兒として生れ、これが流產の原因となつたもので、同醫院では滿洲初めての四兒出產で、參考資料として四兒を標本に作製してゐる、尙その後母体は頗る經過良好である

碁の一 ナンバーワン
新京特別市政公署の卷(二)
水道科 吉田元一氏

敵の石が弱ければ包圍してこれをとり、敵が強ければ內迫してこれを攻めるのが碁の根本義で勇將が兵をもちふるの法と軌にかわるところがありません、最近の碁風はかなり變化して來て以前の如くあまり定石にこだはるやうなことはないやうで變化があるやうなことはありますが然しこの根本義には變りはありません、私は碁を習ひはじめてもう十七、八年になりますが「面白い」といふ分量においては今も昔もかわりがなく上手ではありませんが好きなさいふ點では人後におちないつもりでをります、碁の妙味…………それは相撲取が土俵の上に素裸で組んで秘術をつくすのさ同樣盤の上にお互ひが腹を明かにして戰ふところにあると思ひます

故中野氏 告別式

既報、京圖線濟津、新京間直通列車が六日午前九時二十分ごろ脫線轉覆の際同列車で歸任の途にあつた吉長吉敦鐵路總局勤務中野明氏は殉職したが、六日午後三時から新京東本願寺で告別式が執行された式場には宇佐美鐵路總局長、始め各有志から贈られた花輪が處狹きまで立ち並べ會葬者は吉長吉敦鐵路總局新京鐵道事務所關係者百五十余名、盛儀の裡に式は行はれた、なほ同氏は福岡縣人で享年二十三歲素直な勤勉家で前途有爲の青年でその殉職は各方面から惜まれてゐる

長尾司長歸京

要務を帶び赴哈中の民政部警務司長長尾吉五郎氏は六日午後三時廿五分着で歸京した

遠藤廳長 新京から放送

遠藤總務廳長は七日午前十一時五十分より「大同二年を迎へたる滿洲國」と題し、新京放送局より講演を放送することゝなつた尙右講演は日本全國並に中繼放送されることになつてゐる

キューバで 日本人の移住 を歡迎

【東京國通】在キューバ派遣代理公使より外務省への報告によればキューバ政府は移民法を根本的に改正することとなり日本移民の入國を自由さすることとさし、他方スペイン語を操る西印度人並びに支那人は絕對的に入國禁止の方針を明らかにしたが同胞の新聞紙報道によれば支那公使は之れを不當として直ちにキューバ政府に對し差別待遇を設くるは不正であると嚴重抗議したがキューバ政府は右抗議を拒否したさ

北鐵運賃の 値下げを迫る
沿線各地に飛檄す

北鐵運賃の値下問題につきハルビン商務總會は奮然立つて値下斷行の檄文(露滿文)を舊臘三十一日を期し全滿各地の商務會に送附し且つ一般にも撒布せしめ民衆の蹶起を促した檄文內容は左の如くである

一、北滿鐵道ソビエート聯邦幹部に依つて主張された最高運賃および金ルーブルを打倒せよ
一、北鐵は最高運賃をもつて民衆の血汗を搾取し民衆の經濟發展を妨害す
一、民衆は猛烈なる北鐵ソビエート聯邦の背叛の運賃に反抗せよ
一、北鐵運賃を値下せざれば滿民の經濟絕對發展するを得ず
一、北滿民衆は直に團結して金ルーブルを打倒し國際運賃に改めよ
一、北鐵ソビエツト聯邦幹部の主張する背叛運賃を打倒し滿洲國の主權を擁護せよ

新京北海道人會

新京北海道人會は七日午後三時から日本橋郵便局橫すきやきで新年會を兼ね第二回總會を開催するさ(會費金三圓)

議題
一、會計報告
一、會則改正
一、役員改選
一、豫算編成
一、新規事業

自動車と 列車の衝突

六日午後四時ごろ吉長吉敦線踏切りを城內東方公司の乘用自動車が空かゝつた際構內貨物列車にはねられ側面衝突をなした、死傷者なし、原因は目下新京署で取調中

四戶一氏 葬儀 極めて盛儀に

舊臘卅一日逝去した四戶友太郞氏長男一氏の告別式は既報の通り六日午後二時から曙町大正寺で佛式に行はれたが在京名士を始め一般多數の會葬があり極めて盛儀であつた

新京日本基督教會日曜集會

一、新年禮拜 午前十時十分「年頭の所感」吉川牧師
二、感謝祈禱會 午後七時
般多數、參會を歡迎するよ

質
大口參上相談 貸出シ勉強 流質品安賣
富士町二丁目 マストヨ 益豐質店
電話二七七番

春場所大相撲 新番附を發表

【東京國通】相撲協會は春場所番附を左の如く發表したが十一日より十一日間兩國々技館において春場所興業が行はれる

△東 (橫綱)玉錦 (大關)武藏山 (關脇)高登 (小結)能代潟 (前頭)幡瀨川、大丘山、旭川、新海、綾櫻、玉ノ海、鏡浦、松前山、海光山、和歌島、射水川、綾錦、吉野岩、小野錦、銚子灘、九州山

△西 (大關)清水川 (關脇)男女川 (小結)大潮 (前頭)古賀浦、金華山、寶川、双葉山、筑波峯、大浪、太郞山、出羽錦、鯨岩山、外ケ濱、土州山、巴潟、越ノ海、出羽濱、若瀨川、太刀岩

居住消息

▲引田哲一郞氏(鳥取縣)錦町三丁目磐ビルへ ▲谷元泰氏 大連から朝日通り四十九番地へ ▲小野不二男氏(東京府)室町三丁目五番地へ ▲長谷川大吉氏(奈良縣)羽衣町一丁目四五十三號へ ▲窪井宏道氏(德島縣)羽衣町二丁目才賀羽衣莊へ ▲三村不二氏(茨城縣)山海關から永樂町二丁目四番地へ ▲小松幸市氏(長野縣)山吹町與寮へ

轉居

▲北川龜吉氏 敷島通り二番地から入船町三丁目一番地へ ▲大塚千里氏 永長路第二區から富士町一丁目八番地へ ▲田中正一氏 吉野町一丁目十八番地から蓬萊町一丁目十一番地へ ▲森昌氏 富士町七丁目二番地から興安胡同中興獨身宿舍へ ▲田邊陸郞氏 八島通り四十六番地から同上 ▲荻原操氏 日本橋通八十番地から三笠町一丁目十六番地ノ二へ

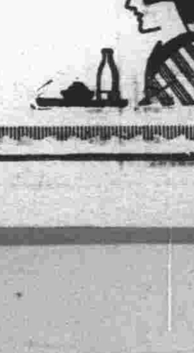
吉凶

▲日本橋通一二十九番地堂尾周吉氏二女光子さん二十二日出生 ▲花園町三丁目五番地上別府武雄氏長女房子さん二日出生 ▲白菊町三丁目五番地坂本榮一氏二女淳子さん二日出生

天氣と氣溫

けふの天氣西の風晴、六日の氣溫最高零下十二度六、最低零下二十五度八

新年御宴會
◇新玉の御壽◇
御家族連で御氣輕に!!!
新年御宴會二十人樣迄で特に勉強御相談に應じます
新鮮なる材料酒は灘の生一本月桂冠を自慢し用ひて居ります
御用命は
食道樂 花月
電話三八三八番 長春座前



開店披露
首都新京新市街の名に相應しきカフエーアリス!!
皆樣の御期待に添ひます樣明らかなサービス努力する私共も幾久しく御引立の程を御願申上げます……
新京八島通四四
カフエー アリス
▽福昌公司前△

賀正
高級表裝 金銀加工
屏風 衝立 軸 額
椅子張材料 裝飾用織物
表裝 襖 屏風

增三洋行
新京永樂町二丁目 電話二二五八番

開業廣告
產科 婦人科 特設
小兒科 內科 花柳病科 電療科 光線療法科
新都醫院
診療每日 往診隨時 產室入院室完備
院長 醫學博士 鏡村佑一
副院長 東京女子醫專醫學士 鏡村貞枝
婦長 須藤辰世
產婆長 柴田ふじ
事務主任 松永鐵郞
新京梅ケ枝町三丁目
電話二七六四番 四九〇六

軍犬對策は國策

關東軍獸醫部長 渡邊獸醫監談

ヨーロッパの市街をあるいてゐると思はず犬の數を讀みつけるが、それ程あちらには犬が多い、又家畜病院を覗くと愛犬に付添つて診察の順番を待つてゐる夥しい階級の人を見受ける、これ等は犬が單なる家畜としてゞなしに家族として居る證據だと思ふ。

噓付の多いひねくれた世の中に犬だけは純情で曲つたことをしない、この點何ものにも代へ難い犬の長所であると思ふ、犬の好みに就ては時と場所とによつて種々異つてゐるが、之も世の流行と同じで極端に流行りすたりがあり、例へばフリードリツヒ大王が愛したと云ふイタリー、ビスマークの好伴侶であつたブルドツクや其他グレートデン、日本の闘犬等の物凄い奴も今は流行後れとなつたのか次第に我々の眼前から遠のき、之れに代つて最近擡頭して來たのはシエフアード、ポインター、ドーベルマン、ピンセル等で散歩にも手頃な實用犬である、殊に事變後日本及び滿洲に於ける軍用犬熱は實に白熱的だ、之は滿洲事變に依つて軍用犬の實戰的效果が一般に確認されたからである

滿洲の軍用犬に就て一言述べて見ると最初獨立守備隊に數十頭の軍用犬を飼ひ、機巡守備兵の伴侶としてゐたが事變勃發に際し北大營の攻撃に初めて實戰に參加し、その後各地の大小戰鬪に於て敵彈飛雨の中を人も驚歎する功績をし一般に『軍用犬用ふべし』の念を深からしめた

一昨年二月獨立守備隊が軍犬擴張の企圖を發表した際の如きは全國から愛犬寄贈の申出あり、中には『自分の家から兵役の義務に服する者が居ないから身代りとして愛犬を役に立てゝ下さい』と云ふやうな申出でもあつて僅か二ケ月で豫定の整備を完了したことがある、之なきは列國にその比を見ない軍犬報國の實蹟であつた

現在では用途が擴大されて國境警備犬を始め衛戍病院の衛生犬、航空廠、兵器廠、飛行場及び倉庫の警戒犬として居るが、歐洲大戰で訓練された列強の軍犬整備狀況と比較すれば我國のは未だ不充分である、試みに外國の例を舉げて見れば軍犬飼育頭數は米國廿萬、英獨各十五萬、佛國十萬、墺國五萬を算し、ソ聯邦に於ては徹底的に軍犬を統制中央及び軍管區の血統書に登錄し軍犬訓練所に於て八ケ月の教育を行ひ、入隊させる事になつて居り、その數も數十萬頭と稱されてゐる、斯うなれば有力な軍備の一つである

然るに我國の現況は之等に比し餘りに懸隔甚だしく、之の點國防上缺陷なしとは申されぬ、偶々滿洲事變を契機として日本及び滿洲に軍犬適種犬の統制改良の機運醸成し、日本に於ては陸軍省後援の下に全年帝國軍用犬協會成立し又滿洲に於ては關東軍及び滿洲國後援の下に月滿を打つて一丸とした滿洲軍用犬協會が生れ出づる運びとなつて居り前途期して見るべきものあるは喜ばしい現象である、最後に私は非常時に際し『軍用犬對策は國策である』と力說し國民各位の大奮起を切望して止まぬ(文責筆者)

ハワイの拳鬪選手來朝

監督 商業學校 今江勇也

(東京國通)フエザー並びにライト級の名選手として令名あるハワイの拳鬪選手アルフレツド・エル、カタチヨウ氏は二日午前横濱入港の大洋丸で來朝、直ちに上京した同選手は約三ケ月間滯在、日本各地で試合を行ふこととなつてゐる

關東軍司令部第四課新年宴

關東軍司令部第四課主催新年宴會は四日午前十一時右文俱樂部に軍出入記者二十數名を招待、秋山課長、宮脇少佐、小林少佐、志村大尉、寺田大尉列席歡談十二時過ぎ散會した

アイスホツケー派遣選手等決定

五日奉天賢大グラウンドリンクでアイスホツケー全滿選手權大會が開催されるが新京からの出場選手監督補缺は次の如くである、選手(八名)

國道局 鹿毛博人
商業學校 飯田修一
同 吉松常彌
國道局 佐々木李一
同 福元清
同 百東力
補缺選手(四名)
西廣場小學校 西村清太郎
文敎部 久保田定吉
商業學校 北川裕
同 外岡稀一

海の外から

□自働安全剃刀器の出現 最近紐育の店頭にこれは又便利な自働安全刀剃器が出現、同地一般人から非常に重寶がられてゐるが是は此の器具を片頰に當てるやスルヽ下へ匸つて勞せずして完全に鬚剃り出來る――此の所、文明の利器だと好評を博してゐる

□路傍にエログロ彫塑像 米國加州當局では道路の美觀をして全米第一たらしむべく此の程一美術家を起用、道路に沿ひ少しでも傾斜のある所に、エロ、グロを表示する人間や動物の彫刻を並立、行人を慰安することゝなつたが最近の傑作の一として、裸女が野狼に襲はれ美男騎士之を救ふ彫刻が人氣を呼んでゐる

□海底で自轉車乘り 米國潛水作業界には此の程、珍奇無類の一大革新が齎らされた 即ち海底で潛水夫が作業をなす時作業範圍を擴大、能率を舉げる爲には携帶用折疊式自轉車を使用し海底を自由自在に驅驅するといふ嶄新振りを發揮すると

□軍上陸火演習 英國陸軍では疾走中の軍用自動車に乘つた儘、發砲、效果百パーセントの演習を實施することとなつたが三十四年度から毎週一回、三ケ年の豫定で世界記錄を作ることに決定した

□本年度人造眞珠のお客さん 米國人造眞珠組合發表に依れば三十三年度製造高は三百五萬位の多數に上り其の七割は男子が買ひ手であつたと

ラジオ

七日(日曜日) 新京 放送

午前十一時五〇分 講演(日本全國並全滿中繼)大同三年を迎へたる滿洲國 滿洲國總務廳長 遠藤柳作
午後五時〇分 子供の時間(レコード)
同 五時三〇分 演藝(鮮語)
同 五時五〇分 ニュース(鮮語)

ラヂオの御用は東京無線 電話四九二〇番へ

同 六時〇分 ニュース(東京より)
同 六時二〇分 ニュース
同 六時三〇分 落語 一目あがり 金馬(東京より)
同 七時〇分 獨唱とピアノ(東京より) 獨唱 船越富美子 ピアノ伴奏 小野千代
同 七時三〇分 演藝(滿語) 大觀樓 美鈴
同 八時〇分 ニュース
同 八時三〇分 時報 氣象豫報プロ豫告(滿語)
ニュース(東京より)
同 八時四五分 時事解說(鮮語) 年頭の所感 新京朝鮮人居留民會長 金東曉
同 九時〇分 演藝(奉天より)
引續プログラム豫告

新京キネマ 新春第四陣の封切映畫は監督界の鬼才山中貞雄作品、「鼠小僧次郎吉」大河內傳次郎二役主演の超特作映畫、と同じく日活の新進山路ふみ子、井染四郎主演「若き日のなやみ」である

東京一帶 零下六度の寒さ

(東京國通)寒の入りを明六日に控へて五日朝の東京一帶は零下六度の寒氣で本格的嚴寒に入つた、水道なども凍り實に十二年振りの寒さであつた

長春座 新春第三陣

長春座は七日から左の三映畫を提供する

◎山村の光 結城一郎、若水照子主演

◎大村鐵太郎 原作……子母澤寬 監督……井上金太郎 主演……阪東好太郎 飯塚敏子

梗概=父祖三代、浪人暮しに仕官の望みもなく、愛する妹お夏と佗しい裏店住の大村鐵太郎、賭博の稼ぎにその日のここに窮する事はなかつたが相棒の大蛇の直造が僅かな罪を摑まれた岡つ引角萬のおさしにかゝつて鐵太郎を陷し入れた落坑――とも知らず涙にもろい大村はまんまとその手にかゝり直吉が『父を救ふためどうじも入要の二十兩』を盜みに入る見張りに立つた爲を角萬の手に取卷かれ斬り拔けはしたが愛しい妹にも逢はず江戸を捨て、流浪幾年再び歸つた我家に疚に迎へたものは――悲慘妹の憐れる姿、哺戾拂ふ間もなく追手は迫る……

◎女人哀樂 原作……吉屋信子 脚色……水島めやめ 監督……佐々木恒次郎 主演……竹內良一 坪內美子

梗概=絹子は、精神的不具者即ち莫迦の廣太郎と結婚しなければならなかつた、廣太郎が財産家の息子なるが故に――絹子には過去の戀も、思ひ出も一切が、屍となつてしまつた、灰色のやうな生活、廣太郎の無智と姑の冷酷の圍みの中に、絹子の感情は打ちひしがれてしまつた、この不幸な運命に遭遇した女性が悲しみと惱みに泣く人生の過程である、神が結ぶべき二人の線しを人間がその意志に從つて結合させやうとする、なんと言ふ自然の精神に對する冒瀆であらうか!

新京キネマ 電話二〇六八番

七日、八日晝夜上映

パラマウント映畫 颯爽西部アメリカの大原を疾驅するカウボーイの妙技部なす巨牛を操つるトントが美人と財寶を護つて惡漢と大亂鬪の爽快篇

幽靈牧場 全發聲日本版 ヘンリー・ハサウエイ氏監督

若き日の惱み 日活特作現代劇大谷俊夫作品 山路ふみ子、井染四郎共演

鼠小僧 道中の卷 日活超特作時代劇 原作大佛次郎監督山中貞雄 大河內傳次郎二役熱演 濟川壯司、鳥羽陽之助、高瀨實乘、寺島貢、高津愛子

犬の使ひ途(上)

一、盲導犬

盲導犬といふのは、盲の道案內をする犬です。ドイツで盛に使はれてゐますが、世界大戰で盲になつた傷兵に、政府で一頭宛の盲導犬を賜へたのださうです。盲導犬は、盲兵の先へ立つて歩き、自動車や電車がくると、犬はかゞんでワンヽヽ吠えて、盲兵に合圖するといひます。

二、番犬

これは一般に普及してゐますが番犬にはシエーパードが一番よいさうです。顔の恐ろしいブルドツクもよいでせう。

日本の聖女

(每上映)

生田葵 作 南部鶴平 畫

一六

美男と美女(三)

燃し胸に手を當て、考へて見て「聖に仕へる身でありまして聖職の研究所を日本國內へ擴めやうとする大願をもつてゐる身が、何たる不謹愼なことであらうと、自戒を起つたものである。

よしんば戀愛であつても、戀愛としてはならない。

同じ願と望みとをもつてゐる同志仲間の友愛!傍ら云ふ戀に自分の心を導いて行かねばならないと堅く決心したのであつた。

それが今宵こうして連立て居るのみならず、危い處をたすけて貰つたといふ意識も手傳つて、以前に倍するあこがれ心と愛着心とがよみがへつて來て、焔のやうに心の中に燃え盛るのをお春は何うすることも出來なかつた。

「たかがそんなことを口にすることは勿論、氣ぶりにだつて見せてはならない。一身を切支丹の神に捧げて、生涯を羅馬敎の擴布に盡さうとして居る數之丞殿は、もしも自分にそんな心の動きが少しでもあるのをさとつたなら直ちに歡心を手放すであらう」彼女は、恐う、反省したばかりか。

「こんな樣な思ひを胸に抱くのは神への冒瀆である。サンタ、マリア、サンタ、マリア。自分の心をいつまでもきよくまもらせ給へ……」口の中で唱へて居た。

「お春殿、お前樣は今年丁度廿歳になられたとおもふが」

「はい。左樣でござりまする」

「お前樣が、お高麗に導かれて切支丹の御敎へに導かれたのは十六歳の時、あれからもう五年經ちましたか、はやいものぢや」

數之丞にさう言はれると、お春は、此鳥峰山の奧の沼で、體に一糸もつけぬ裸體となつて、沼の水の中に浸り、數之丞から、洗禮を受けた日のことが想ひ出された。

その時、朝月は、既に、清水山の上のあたりに出て居たらしいが眼前の小山に遮られて、見えなかつた。眞ッ青な朝の空、四下の立樹は緑の葉を凝し、その反射をうけて沼の水も青かつた。

牧師とは言へ男の前で、初めて裸體となる苦痛と恥辱しかしそれは俗念を持つてのこと、神に捧げる一身の無垢の處女。苦痛と恥辱を感ずることそれ自體が恥ねばならないことであると、勇猛心を振り起して、體に纏うたものは脱ぎ捨て、マリア樣の御名を唱へつゝ、沼の水へと體を浸した時の心持!

牧師の數之丞は衣服を着けて居た、沼の中へと降り立つて來て、沼の水を掬ひ、それを處女の頭から注ぎ。

「天にまします御神樣、聖マリア樣、今日より此の紀伊國屋お春は御敎の使徒となりました。永遠に此の女信徒の靈魂をまもらせ給へアメン」

數之丞はおごそかであつた。

神に祈らうとして、そつと眼をあげると、數之丞の顔が鼻先に見られた。

それは神々しくも麗はしい神の姿であつた。

「お春殿」

と數之丞に呼びかけられて、彼女は我に返つた。

「聖マリア樣は處女にして、キリストをお受胎になりました。日本國の處女で若し神を受胎するものがあつたとしたら、恐らくお前樣のやうな方でござらうな」

お春のしば月傾いた夜の中で紅くなつた。

お春が洗禮を受けた沼が眼前に見えてた。

お春が匿れ住む小屋はその沼をめぐつた處にあつた。

―×―

廣告

大塚靖一

右者今般都合に依り辭職致し候に就ては爾今當社とは一切關係無之候間此段廣告候也

昭和八年十二月二十日

奉天、大連、新京

大同工業寫眞株式會社

滿洲語研究員募集

一、資格 初學者
一、時間 自午後六時半至八時半
一、教材 簡易支那語會話一切
一、開講日 一月八日
一、研究料 八圓(四ケ月分)
一、期間 四ケ月修業

新京東二條通四三二階(滿鐵病院西)

滿洲語學研究社

理想住宅落成

場所 大同街に面し安靜交通至便
戶數 アパート式五棟(四十戶)
設備 各戶八、六、二疊、風呂、水洗式便所、スチーム、煖房設備完成
賃貸料 月額 六十五圓

東拓內 八島通 鴻業公司 電話四八〇九番

「新京第一の機械場」

各種機械設置並に設計圖面

發動機 ウオシントポンプ
電氣時計 修繕請負
諸機械 マシンツール

營業種目 鐵工 煖房 建築金物請負 自動車修繕

長春鐵工所

新京東三條通六十番地 日本領事館前

鍋 よせ り ち
燒 水 の 鳥

日本橋通廿四
竹食堂 し す
電二七二四番

國華ホテル

純洋式ホテル開業
各室電話煖房設備完備
親切!清潔!整頓!

女事務員

新京日本橋通七五 廣本洋行隣
電話二〇四三番

銘酒黑松白鹿

清酒菊正宗さはのつる

新春特價奉仕

特等白米 三斗入一叺 六、六〇
清酒菊正宗 一升入瓶詰 三、〇〇
龜甲萬醬油 九升入樽詰 五、五〇

帝國生命保險代理店

富士町二丁目 西村洋行

電話二一〇一番

建築―設計―監督
構造―意匠―鑑定

宗像建築事務所

新京西五馬路廿一號 電長四九四六番
本店・大連市連鎖街 電話二三三五五 二三六六番

社交ダンス教授

正則社交ダンス並に諸種ニューファンシーステツプ初心の方にも懇切に教授致します
月、水、金曜日正午より五時半迄

元關西タンゴソサイチー理事 國際教授聯盟員新京會館

中野敬太郎

日本橋通 電話三七三七番

黑死病豫防

一强烈殺鼠劑一

猫イラス

鼠族ハ恐ルベキ黑死病ヲ誘導スルノデアルカラ此强烈ナル殺鼠劑ヲ以テ鼠族ヲ殺除セネバナラヌ

二十錢ノ殺鼠劑ハ優ニ二百五十疋ノ殺鼠力アリ

本舖 東京 成毛商店

合資會社藥業部

胃腸榮養

錠劑 わかもと

御子達の喜ぶ御年玉 壹萬人當選の大懸賞

十二月二十五日より 全國藥店にて 一齊進呈

坊ちゃん、孃ちゃん方の新年のお慰みに、やさしい彩色繪の大懸賞を募集いたします。

用紙は十二月二十五日から、全國の藥店で「錠劑わかもと」お買上の方に洩れなく進呈いたします

審査は年齡に應じてしますからお小さい方でもお出し下さい。

應募の仕方の詳しいことは、用紙の包紙に書いてあります。

おまけに美しい五色折紙もお添してあります。

(賞品)

一等 子供洋服 一着宛 五名

二等 寫生道具 一揃宛 二十名

三等 文房具詰合 一函宛 百名

四等 特製クレヨン 一函宛 一千名

五等 こども衞生繪ばなし 一冊宛 八千八百七十五名

以上入賞總計 壹萬名

虛弱乳幼兒の榮養と治療に 「錠劑わかもと」は斯く作用す

腺病質の子供の抵抗力を強める

人間の身體の中には淋巴腺といつて、侵入する黴菌を喰止める働きをする器官があるが、その働きが弱いと、そこに黴菌が繁殖して淋巴腺が張れ、黴菌は更に他の部分に侵入することになる。肺病の初期に、肺門淋巴腺腫脹といふ名がつけられ、頸部淋巴腺が結核菌に犯されると、ルイレキとなる如き、その一例である。腺病質の子供といふのは、この淋巴腺が黴菌に犯され易い子供のことである。

その身體の特徵を云へば

瘦せてゐて、頸が細く、顏色蒼白く、よく風邪をひく

まづこれが大體の輪廓である。學者によると、すでに結核菌に犯されて居り、發病は時日の問題だともされるが、必ずしもさうとばかり悲觀する必要はない。身體の抵抗力をつける方法を講じて行くなら、漸次體質も改善され、強健な身體をもつた青年となることが出來る。

それには常用藥として『錠劑わかもと』がもつとも適當である。これはヘーフエといふ、各種の榮養素や酵素などを含んだ貴重な微生物を培養して製劑化したもので、化學合成の榮養劑や強壯劑には見られぬ特徵をもつてゐる。

まづ第一に、成長發育にはなくてはならないヴイタミンBがもつとも豐富で、肝油にあると同じAやDもあり、その外、リヂン、ヒスチヂンなどの成長促進のアミノ酸等、直接榮養素を補給する性質もあるばかりでなく、各種酵素の働きによつて、胃腸をはじめ全身の機能を活潑にし、黴菌を喰殺す白血球を增殖するなどの效果もあるから、これを常用する中には、食慾がさかんとなり、身體もふとつて來て、元氣よくなり、風邪も次第にひかなくなつて、腺病質の子供の身體の特徵が消えてゆく。

胃腸の弱い子供を丈夫にする

胃腸の弱い子供は相當大きくなつてもあるが、何方かといふと生れたての赤ちやんから離乳期までに多いので、乳兒死亡の原因の大半が、腸炎によるのに見てもこの消息が窺はれる。

赤ん坊はすべての器官がさうであるやうに、胃腸もまだ脆弱で、それに旺盛な發育の原動力として多量の榮養を吸收しなくてはならないから、過重の負擔が課されてある。やゝもすると、その機能が害されがちなのも當然である。

健康な赤ん坊の便は、黃色で、ネツトリとした軟かさを持ち、一種の芳香があり、日に二三回までの回數であるが胃腸が害はれると、まづ

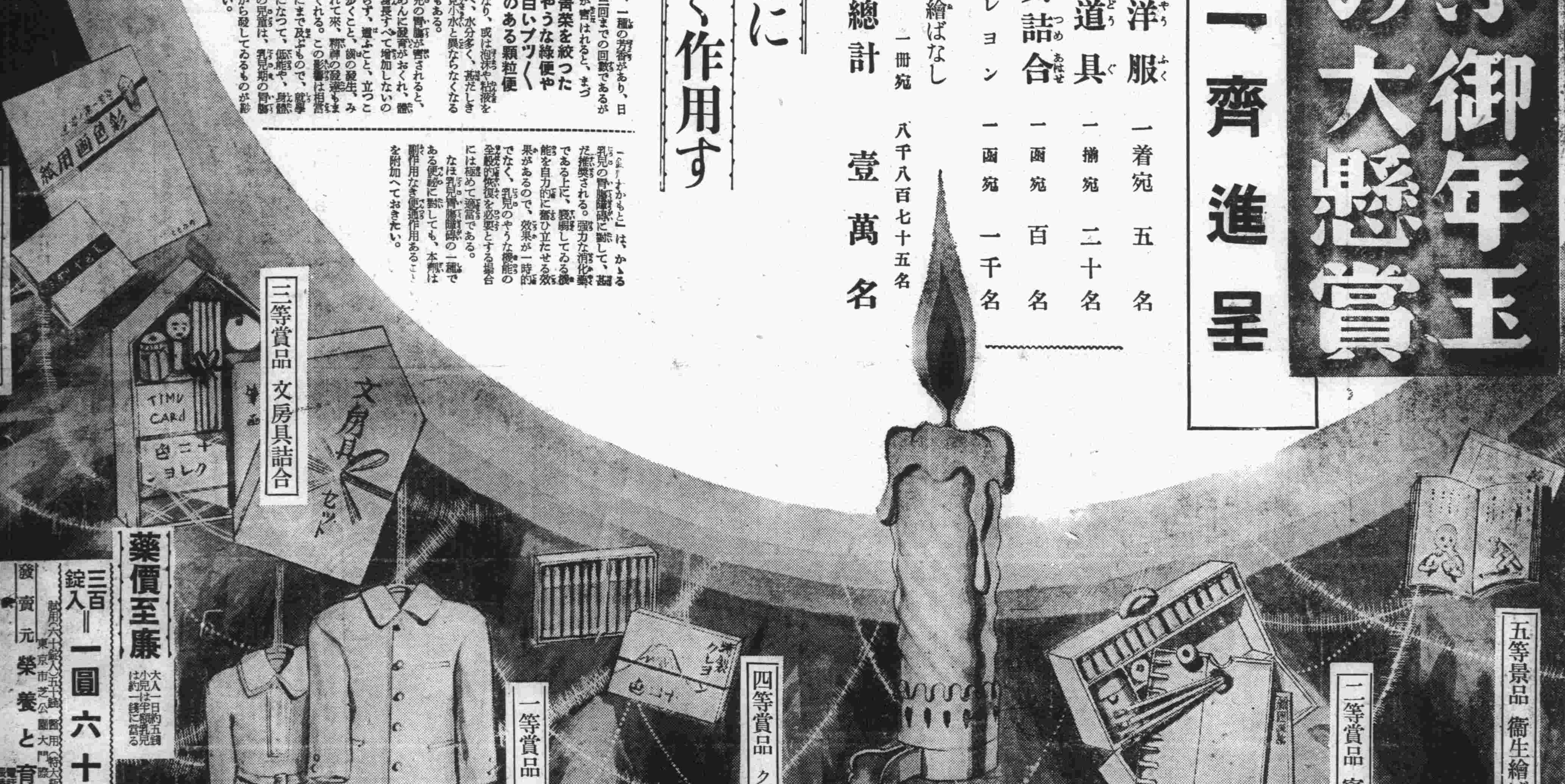
青菜を絞つたやうな綠便や白いブツブツのある顆粒便

となり、或は泡沫や粘液をまじへ、水分多く、甚だしきは外見小水と異ならなくなることもある。

乳兒の胃腸が害されると、てきめんに發育がおくれ、體重、身長すべて增加しないのみならず、這ふこと、立つこと、歩くこと、齒の發生、みな遲れて來、精神の發達もまたおくれる。この影響は相當年長にまで及ぶもので、就學年齡になつて、低能や、身體倭小の兒童は、乳兒期の胃腸障碍から發してゐるものが尠くない。

「錠劑わかもと」は、かゝる乳兒の胃腸障碍に對して、甚だ推奨される。強力な消化藥である上に、衰弱してゐる機能を自力的に奮ひ立たせる效果があるので、效果が一時的でなく、乳兒のやうな機能の全般的恢復を必要とする場合には極めて適當である。

なほ乳兒胃腸障碍の一種である便祕に對しても、本劑は副作用なき便通作用あることを附加へておきたい。



藥價至廉

三百錠入 一圓六十錢

試用(六十錠入)五十錢 德用(特大瓶)五圓

大人一日約五錢 小兒は半額乳兒は約一錢に當る

東京市芝公園大門際

發賣元 榮養と育兒の會

電話芝 一七五番 外 本 振替口座東京 一七〇〇番

海外代理店 三井物產株式會社 海外各地支店及出張所